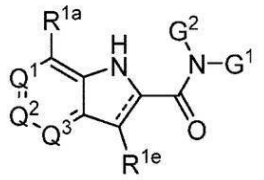
【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】令和4年8月23日(2022.8.23)

【国際公開番号】WO2020/037079
【公表番号】特表2021-536428(P2021-536428A)
【公表日】令和3年12月27日(2021.12.27)
【出願番号】特願2021-507444(P2021-507444)
【国際特許分類】
C07D209/42(2006.01)
C07D403/12(2006.01)
C07D487/04(2006.01)
C07D401/12(2006.01)
A61K 31/404(2006.01)
A61K 31/4985(2006.01)
A61K 31/4439(2006.01)
A61K 31/437(2006.01)
C07D471/10(2006.01)
C07D471/04(2006.01)
A61K 31/496(2006.01)
A61K 31/541(2006.01)
A61K 31/5377(2006.01)
C07D413/12(2006.01)
A61K 31/422(2006.01)
C07D413/14(2006.01)
C07D403/14(2006.01)
C07D401/14(2006.01)
A61K 31/55(2006.01)
C07D405/12(2006.01)
C07D409/12(2006.01)
C07D491/107(2006.01)
A61K 31/4355(2006.01)
C07D417/12(2006.01)
C07D498/04(2006.01)
A61K 31/407(2006.01)
A61K 31/427(2006.01)
C07D487/10(2006.01)
A61K 31/4196(2006.01)
C07D487/08(2006.01)
A61K 31/551(2006.01)
C07D491/08(2006.01)
A61K 31/5386(2006.01)
A61K 31/553(2006.01)
C07D405/14(2006.01)
C07D513/04(2006.01)
A61P 35/00(2006.01)
A61P 35/02(2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ０７Ｄ２０９/４２
Ｃ０７Ｄ４０３/１２　　ＣＳＰ

Ｃ０７Ｄ４８７/０４　１４４
Ｃ０７Ｄ４０１/１２
Ａ６１Ｋ　３１/４０４
Ａ６１Ｋ　３１/４９８５
Ａ６１Ｋ　３１/４４３９
Ａ６１Ｋ　３１/４３７
Ｃ０７Ｄ４７１/１０　１０１
Ｃ０７Ｄ４７１/０４　１０４Ｚ
Ａ６１Ｋ　３１/４９６
Ａ６１Ｋ　３１/５４１
Ａ６１Ｋ　３１/５３７７
Ｃ０７Ｄ４１３/１２
Ａ６１Ｋ　３１/４２２
Ｃ０７Ｄ４８７/０４　１４２
Ｃ０７Ｄ４１３/１４
Ｃ０７Ｄ４０３/１４
Ｃ０７Ｄ４０１/１４
Ｃ０７Ｄ４７１/０４　１０４Ａ
Ａ６１Ｋ　３１/５５
Ｃ０７Ｄ４０５/１２
Ｃ０７Ｄ４０９/１２
Ｃ０７Ｄ４９１/１０７
Ａ６１Ｋ　３１/４３５５
Ｃ０７Ｄ４１７/１２
Ｃ０７Ｄ４９８/０４　１１２Ｔ
Ｃ０７Ｄ４８７/０４　１３７
Ａ６１Ｋ　３１/４０７
Ａ６１Ｋ　３１/４２７
Ｃ０７Ｄ４８７/０４　１３３
Ｃ０７Ｄ４８７/１０
Ａ６１Ｋ　３１/４１９６
Ｃ０７Ｄ４８７/０８
Ａ６１Ｋ　３１/５５１
Ｃ０７Ｄ４８７/０４　１４５
Ｃ０７Ｄ４９１/０８
Ａ６１Ｋ　３１/５３８６
Ｃ０７Ｄ４７１/０４　１０８Ａ
Ａ６１Ｋ　３１/５５３
Ｃ０７Ｄ４０５/１４
Ｃ０７Ｄ５１３/０４　３４３
Ｃ０７Ｄ４７１/０４　１１２Ｚ
Ｃ０７Ｄ４８７/０４　１４７
Ａ６１Ｐ　３５/００
Ａ６１Ｐ　３５/０２

【手続補正書】
【提出日】令和４年８月１５日(２０２２.８.１５)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
式Ｉ：
【化１】



Ｉ

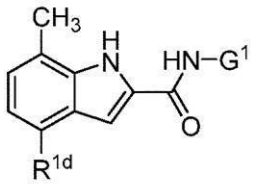
（式中、
Ｒ１ａは、ハロゲン、アルキル、アルコキシ、シクロアルキル、（ヒドロキシ）アルキル及び（シクロアルキル）アルキルからなる群から選択され；
Ｑ１は、－Ｃ（Ｒ１ｂ）＝及び－Ｎ＝からなる群から選択され；
Ｑ２は、－Ｃ（Ｒ１ｃ）＝及び－Ｎ＝からなる群から選択され；
Ｑ３は、－Ｃ（Ｒ１ｄ）＝及び－Ｎ＝からなる群から選択され；
ただし、Ｑ１、Ｑ２又はＱ３の少なくとも１つは、それぞれ－Ｃ（Ｒ１ｂ）＝、－Ｃ（Ｒ１ｃ）＝又は－Ｃ（Ｒ１ｄ）＝であり；
Ｒ１ｂ、Ｒ１ｃ及びＲ１ｄは、水素、ハロゲン、アルキル、アルケニル、（ヒドロキシ）アルキル及びアルコキシからなる群からそれぞれ独立に選択され；
Ｒ１ｅは、水素、ハロゲン、アルキル、シクロアルキル、（ヒドロキシ）アルキル及び（シクロアルキル）アルキルからなる群から選択され；
【化２】

は、単結合又は二重結合であり；
Ｇ１は、任意選択で置換されているアリール；任意選択で置換されているヘテロアリール；任意選択で置換されているヘテロシクロ；任意選択で置換されているシクロアルキル；（アリール）アルキル；（ヘテロアリール）アルキル；（ヘテロシクロ）アルキル；（アミノ）（アリール）アルキル；（ヘテロアリール）（アリール）アルキル；（ヘテロアリール）（ヘテロシクロ）アルキル；（ヘテロアリール）（カルボキサミド）アルキル；（ヘテロアリール）（シクロアルキル）アルキル；（アリール）（アルコキシカルボニル）アルキル；（シクロアルキル）アルキル；（ヘテロアリール）（アミノ）アルキル；（シクロアルキル）（アルコキシカルボニル）アルキル；（ヘテロアリール）（アルコキシカルボニル）アルキル；（ヘテロシクロ）（シクロアルキル）アルキル；（アリール）（シクロアルキル）アルキル；（アリール）（ヒドロキシ）アルキル；（シクロアルキル）（ヒドロキシ）アルキル；（ヒドロキシ）アルキル；任意選択で置換されているアルキル；（アリール）（ハロアルキル）アルキル；（シクロアルキル）（ハロアルキル）アルキル；（ヒドロキシ）（ハロアルキル）アルキル；及び（アルコキシカルボニル）（ハロアルキル）アルキルからなる群から選択され；及び
Ｇ２は、水素及びアルキルからなる群から選択されるか；又は
Ｇ１及びＧ２は、それらが付着されている窒素原子と一緒になって、任意選択で置換されているヘテロシクロを形成する）
の化合物であって、ただし、Ｎ－（１－（１－（Ｌ－アラニル）ピペリジン－４－イル）エチル）－７－メチル－１Ｈ－インドール－２－カルボキサミド；Ｎ－（（１ｒ，４ｒ）－４－（３－アミノプロパンアミド）シクロヘキシル）－７－メチル－１Ｈ－インドール－２－カルボキサミド；又はＮ－（（１ｒ，４ｒ）－４－アミノシクロヘキシル）－７－メチル－１Ｈ－インドール－２－カルボキサミドではない化合物又はその薬学的に許容さ

れる塩若しくは溶媒和物。
【請求項２】
　Ｒ１ａは、ハロゲン、Ｃ１～Ｃ６アルキル、Ｃ１～Ｃ６アルコキシ、Ｃ３～Ｃ８シクロアルキル、（ヒドロキシ）Ｃ１～６アルキル及び（Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル）Ｃ１～６アルキルからなる群から選択され；
Ｒ１ｂ、Ｒ１ｃ及びＲ１ｄは、水素、ハロゲン、Ｃ１～Ｃ６アルキル、Ｃ２～Ｃ６アルケニル、（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ６アルキル及びＣ１～Ｃ６アルコキシからなる群からそれぞれ独立に選択され；
Ｒ１ｅは、水素及びＣ１～Ｃ６アルキルからなる群から選択され；
Ｇ１は、任意選択で置換されているＣ６～Ｃ１０アリール；任意選択で置換されている５～１０員ヘテロアリール；任意選択で置換されている３～１０員ヘテロシクロ；任意選択で置換されているＣ３～Ｃ８シクロアルキル；（Ｃ６～Ｃ１０アリール）Ｃ１～Ｃ６アルキル；（５～１０員ヘテロアリール）Ｃ１～Ｃ６アルキル；（３～１０員ヘテロシクロ）Ｃ１～Ｃ６アルキル；（アミノ）（Ｃ６～Ｃ１０アリール）Ｃ１～Ｃ６アルキル；（５～１４員ヘテロアリール）（Ｃ６～Ｃ１０アリール）Ｃ１～Ｃ６アルキル；（５～１０員ヘテロアリール）（３～１０員ヘテロシクロ）Ｃ１～Ｃ６アルキル；（５～１０員ヘテロアリール）（カルボキサミド）Ｃ１～Ｃ６アルキル；（５～１０員ヘテロアリール）（Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル）Ｃ１～Ｃ６アルキル；（Ｃ６～Ｃ１０アリール）（アルコキシカルボニル）Ｃ１～Ｃ６アルキル；（Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル）Ｃ１～Ｃ６アルキル；（５～１０員ヘテロアリール）（アミノ）Ｃ１～Ｃ６アルキル；（Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル）（アルコキシカルボニル）Ｃ１～Ｃ６アルキル；（５～１４員ヘテロアリール）（アルコキシカルボニル）Ｃ１～Ｃ６アルキル；（３～１４員ヘテロシクロ）（Ｃ３～Ｃ８シクロアルキル）Ｃ１～Ｃ６アルキル；（Ｃ６～１０アリール）（Ｃ３～Ｃ８シクロアルキル）Ｃ１～Ｃ６アルキル；（Ｃ６～Ｃ１０アリール）（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ６アルキル；（Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル）（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ６アルキル；（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ６アルキル；任意選択で置換されているＣ１～Ｃ６アルキル；（Ｃ６～Ｃ１０アリール）（Ｃ１～Ｃ６ハロアルキル）Ｃ１～Ｃ６アルキル；（Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル）（Ｃ１～Ｃ６ハロアルキル）Ｃ１～Ｃ６アルキル；（ヒドロキシ）（Ｃ１～Ｃ６ハロアルキル）Ｃ１～Ｃ６アルキル；及び（アルコキシカルボニル）（Ｃ１～Ｃ６ハロアルキル）Ｃ１～Ｃ６アルキルからなる群から選択され；及び
Ｇ２は、水素及びＣ１～Ｃ６アルキルからなる群から選択されるか；又は
Ｇ１及びＧ２は、それらが付着されている窒素原子と一緒になって、任意選択で置換されている５～１０員ヘテロシクロを形成する、請求項１に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
【請求項３】
　Ｒ１ａは、ハロゲン、Ｃ１～Ｃ３アルキル、Ｃ１～Ｃ３アルコキシ、Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル、（ヒドロキシ）Ｃ１～４アルキル及び（Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル）Ｃ１～４アルキルからなる群から選択され；
Ｒ１ｂ、Ｒ１ｃ及びＲ１ｄは、水素、ハロゲン、Ｃ１～Ｃ３アルキル、Ｃ２～Ｃ４アルケニル、（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル及びＣ１～Ｃ３アルコキシからなる群からそれぞれ独立に選択され；
Ｒ１ｅは、水素及びＣ１～Ｃ３アルキルからなる群から選択され；
Ｇ１は、任意選択で置換されているＣ６～Ｃ１０アリール；任意選択で置換されている５～１０員ヘテロアリール；任意選択で置換されている３～１０員ヘテロシクロ；任意選択で置換されているＣ３～Ｃ８シクロアルキル；（Ｃ６～Ｃ１０アリール）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（５～１０員ヘテロアリール）Ｃ１～Ｃ６アルキル；（３～１０員ヘテロシクロ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（アミノ）（Ｃ６～Ｃ１０アリール）Ｃ１～Ｃ６アルキル；（５～１４員ヘテロアリール）（Ｃ６～Ｃ１０アリール）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（５～１０員ヘテロアリール）（３～１０員ヘテロシクロ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（５～１０員ヘテロアリール）（カルボキサミド）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（５～１０員ヘテロアリール）（Ｃ３

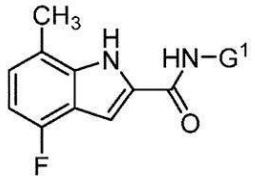
～Ｃ６シクロアルキル）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（Ｃ６～Ｃ１０アリール）（アルコキシカルボニル）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（５～１０員ヘテロアリール）（アミノ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル）（アルコキシカルボニル）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（５～１４員ヘテロアリール）（アルコキシカルボニル）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（３～１４員ヘテロシクロ）（Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（Ｃ６～１０アリール）（Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（Ｃ６～Ｃ１０アリール）（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル）（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；任意選択で置換されているＣ１～Ｃ４アルキル；（Ｃ６～Ｃ１０アリール）（Ｃ１～Ｃ４ハロアルキル）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル）（Ｃ１～Ｃ４ハロアルキル）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（ヒドロキシ）（Ｃ１～Ｃ４ハロアルキル）Ｃ１～Ｃ４アルキル；及び（アルコキシカルボニル）（Ｃ１～Ｃ４ハロアルキル）Ｃ１～Ｃ４アルキルからなる群から選択され；及び
Ｇ２は、水素及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から選択されるか；又は
Ｇ１及びＧ２は、それらが付着されている窒素原子と一緒になって、任意選択で置換されている５～１０員ヘテロシクロを形成する、請求項２に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
【請求項４】
【化３】

は、二重結合である、請求項１～３のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
【請求項５】
Ｑ１及びＱ２は、－Ｃ（Ｈ）＝である、請求項１～４のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
【請求項６】
Ｑ３は、－Ｃ（Ｒ１ｄ）＝であり；及びＲ１ｄは、水素及びハロからなる群から選択される、請求項１～４のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
【請求項７】
Ｒ１ｅは、水素である、請求項１～６のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
【請求項８】
Ｒ１ａは、Ｃ１～Ｃ３アルキルである、請求項１～７のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
【請求項９】
Ｇ２は、水素である、請求項１～８のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
【請求項１０】
式ＩＩ：
【化４】



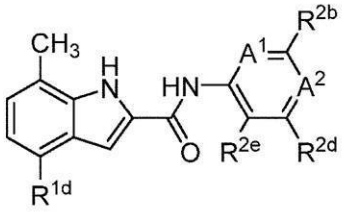
II

の、請求項１～９のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
【請求項１１】
Ｒ１ｄは、水素及びフルオロからなる群から選択される、請求項１０に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
【請求項１２】
式ＩＩ－Ａ：
【化５】



II-A

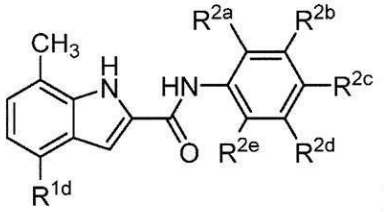
の、請求項１１に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
【請求項１３】
Ｇ１は、任意選択で置換されているＣ６～Ｃ１０アリール；任意選択で置換されている５～９員ヘテロアリール；任意選択で置換されている３～１０員ヘテロシクロ；任意選択で置換されているＣ６～Ｃ８シクロアルキル；（５～９員ヘテロアリール）Ｃ１～Ｃ６アルキル；（５～９員ヘテロアリール）（Ｃ６～１０アリール）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（５～９員ヘテロアリールヘテロアリール）（Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル）Ｃ１～Ｃ４アルキル；及び（Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル）Ｃ１～Ｃ４アルキルからなる群から選択される、請求項１０～１２のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
【請求項１４】
式ＩＩＩ：
【化６】



III

（式中、
Ａ１は、－Ｎ＝及び－Ｃ（Ｒ２ａ）＝からなる群から選択され；
Ｒ２ａは、水素、アルキル、ハロゲン及びハロアルキルからなる群から選択され；
Ｒ２ｂは、任意選択で置換されているアルキル、任意選択で置換されているヘテロシクロ、任意選択で置換されているシクロアルキル、任意選択で置換されているヘテロアリール、任意選択で置換されているアリール、（カルボキサミド）アルキル、－ＯＲ１０ｃ、アミノ、（ヘテロシクロ）アルキル、（アミノ）アルキル、（ヒドロキシ）アルキル、カルボキサミド、（ヘテロアリール）アルキル、－Ｓ（＝Ｏ）Ｒ９ｂ、－Ｓ（＝Ｏ）２Ｒ９ｂ及び－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ９ｃからなる群から選択され；
Ａ２は、－Ｎ＝及び－Ｃ（Ｒ２ｃ）＝からなる群から選択され；
Ｒ２ｃは、水素、アルキル、ハロゲン及びハロアルキルからなる群から選択され；
Ｒ２ｄは、水素、アルキル、ハロゲン、シアノ及びハロアルキルからなる群から選択され；
Ｒ２ｅは、水素、アルキル、ハロゲン及びハロアルキルからなる群から選択され；
Ｒ９ｂは、アミノ、アルキル、任意選択で置換されているシクロアルキル、任意選択で置換されているアリール、任意選択で置換されているヘテロシクロ及び任意選択で置換され

ているヘテロアリールからなる群から選択され；
Ｒ９ｃは、アミノ、アルキル、任意選択で置換されているシクロアルキル、任意選択で置換されているアリール、任意選択で置換されているヘテロシクロ及び任意選択で置換されているヘテロアリールからなる群から選択され；及び
Ｒ１０ｃは、アルキル、（ヒドロキシ）アルキル及び（アミノ）アルキルからなる群から選択される）
の、請求項１３に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
【請求項１５】
式ＩＩＩ－Ａ：
【化７】



III-A

を有する、請求項１４に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
【請求項１６】
Ｒ２ａは、水素、Ｃ１～Ｃ４アルキル、ハロゲン及びＣ１～Ｃ４ハロアルキルからなる群から選択され；
Ｒ２ｂは、
（Ａ）非置換４～１０員ヘテロシクロ；
（Ｂ）（ｉ）－Ｎ（Ｒ３ａ）Ｃ（＝Ｏ）Ｒ４ａ；（ｉｉ）－ＮＲ５ａＲ５ｂ；（ｉｉｉ）非置換４～１０員ヘテロシクロ；（ｉｖ）ヒドロキシ、－ＮＲ５ｃＲ５ｄ、Ｃ１～Ｃ４アルキル、Ｃ１～Ｃ６アルコキシ、－Ｃ（Ｒ６ａ）（Ｒ６ｂ）Ｃ（＝Ｏ）ＮＲ５ｅＲ５ｆ、－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ４ｂ、（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル及びハロからなる群から独立に選択される１個、２個又は３個の置換基を有する置換４～１０員ヘテロシクロ；（ｖ）非置換Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル；（ｖｉ）（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（ｖｉｉ）Ｃ１～Ｃ６アルキル；（ｖｉｉｉ）－Ｃ（＝Ｏ）ＮＲ５ｇＲ５ｈ；（ｉｘ）ハロ；（ｘ）－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ４ｃ；（ｘｉ）Ｃ１～Ｃ６ハロアルキル；（ｘｉｉ）ヒドロキシ；（ｘｉｉｉ）（アミノ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（ｘｉｖ）（Ｃ１～Ｃ４アルコキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（ｘｖ）－Ｓ（＝Ｏ）２Ｒ９ａ；（ｘｖｉ）（３～８員ヘテロシクロ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（ｘｖｉｉ）Ｃ１～Ｃ６アルコキシ；（ｘｖｉｉｉ）（Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル）Ｃ１～４アルキル；（ｘｉｘ）（Ｃ６～１０アリール）Ｃ１～Ｃ４アルキル；並びに（ｘｘｉｉ）－ＯＲ１０ｂからなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換４～１０員ヘテロシクロ；
（Ｃ）非置換Ｃ３～Ｃ８シクロアルキル；
（Ｄ）（ｉ）非置換４～１０員ヘテロシクロ；（ｉｉ）アミノ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１０員ヘテロシクロ；（ｉｉｉ）非置換５員又は６員ヘテロアリール；（ｉｖ）ハロ、Ｃ１～Ｃ４アルキル、（３～８員ヘテロシクロ）アルキル、ヒドロキシ及びアミノからなる群から独立に選択される１個、２個又は３個の置換基を有する置換５員又は６員ヘテロアリール；（ｖ）－ＮＲ５ｉＲ５ｊ；（ｖｉ）シアノ；（ｖｉｉ）－Ｎ（Ｒ３ｄ）Ｃ（＝Ｏ）Ｒ４ｆ；（ｖｉｉ）ヒドロキシ；並びに（ｉｘ）Ｃ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換Ｃ３～Ｃ８シクロアルキル；
（Ｅ）非置換５～１０員ヘテロアリール；
（Ｆ）（ｉ）ハロ；（ｉｉ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（ｉｉｉ）（Ｃ１～Ｃ４アルコキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（ｉｖ）（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（ｖ）Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル；（ｖｉ）（アミノ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（ｖｉｉ）非置換Ｃ３～Ｃ６シ

クロアルキル；（ｖｉｉｉ）－ＮＲ５ｇＲ５ｈからなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル；（ｘｉ）非置換４～１４員ヘテロシクロ；（ｘｉｉ）ヒドロキシ、アミノ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロ；（ｘｉｉｉ）－ＮＲ５ｑＲ５ｒ；並びに（ｉｘ）（３～８員ヘテロシクロ）Ｃ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換５～１０員ヘテロアリール；

（Ｇ）非置換Ｃ６～Ｃ１０アリール；

（Ｈ）（ｉ）ハロ；（ｉｉ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（ｉｉｉ）－ＣＨ２Ｎ（Ｈ）Ｓ（＝Ｏ）２Ｒ８；（ｉｖ）（５～９員ヘテロアリール）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（ｖ）－ＯＲ１０ａ；（ｖｉ）－Ｎ（Ｒ３ｂ）Ｃ（＝Ｏ）Ｒ４ｂ；（ｖｉｉ）（アミノ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；並びに（ｖｉｉｉ）（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換Ｃ６～Ｃ１０アリール；

（Ｉ）（カルボキサミド）Ｃ１～Ｃ４アルキル；

（Ｊ）－ＯＲ１０ｃ；

（Ｋ）－ＮＲ５ｏＲ５ｐ；

（Ｌ）（３～８員ヘテロシクロ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；

（Ｍ）（アミノ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；

（Ｎ）（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；

（Ｏ）－Ｃ（＝Ｏ）ＮＲ５ｓＲ５ｔ；

（Ｐ）（５～９員ヘテロアリール）Ｃ１～Ｃ４アルキル；及び

（Ｑ）－Ｓ（＝Ｏ）２Ｒ９ｂ

からなる群から選択され；

Ｒ２ｃは、水素、Ｃ１～Ｃ４アルキル、ハロゲン及びＣ１～Ｃ４ハロアルキルからなる群から選択され；

Ｒ２ｄは、水素、Ｃ１～Ｃ４アルキル、ハロゲン、シアノ及びＣ１～Ｃ４ハロアルキルからなる群から選択され；

Ｒ２ｅは、水素、Ｃ１～Ｃ４アルキル、ハロゲン及びＣ１～Ｃ４ハロアルキルからなる群から選択され；

Ｒ３ａ、Ｒ３ｂ、Ｒ３ｃ及びＲ３ｄは、水素、Ｃ１～Ｃ４アルキル、任意選択で置換されているＣ３～Ｃ６シクロアルキル及び任意選択で置換されている４～１４員ヘテロシクロからなる群からそれぞれ独立に選択され；

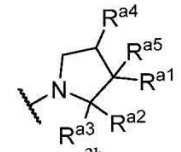
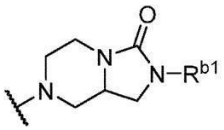
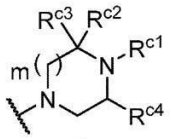
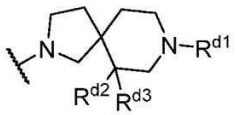
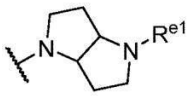
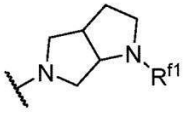
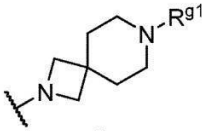
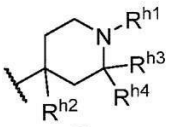
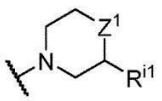
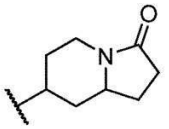
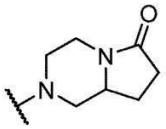
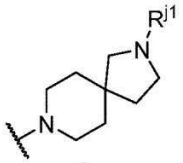
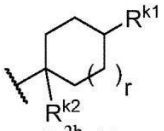
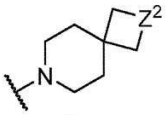
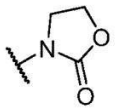
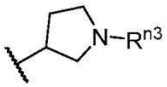
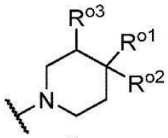
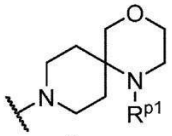
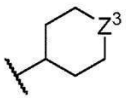
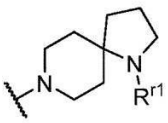
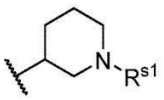
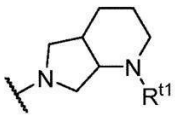
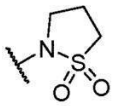
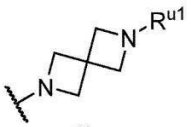
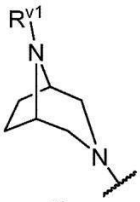
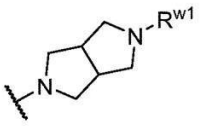
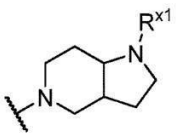
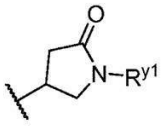
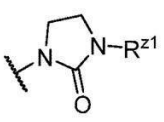
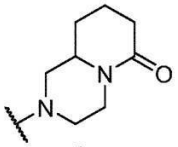
Ｒ４ａ、Ｒ４ｂ、Ｒ４ｃ、Ｒ４ｄ、Ｒ４ｅ及びＲ４ｆは、Ｃ１～Ｃ６アルキル；Ｃ１～Ｃ６ハロアルキル；Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル；Ｃ１～Ｃ６アルコキシ；（Ｃ１～Ｃ４アルコキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（Ｃ６～１０アリール）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（５～９員ヘテロアリール）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（アミノ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（シアノ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；非置換４～１４員ヘテロシクロ；ハロ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロ；非置換Ｃ６～Ｃ１０アリール；ハロ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換Ｃ６～Ｃ１０アリール；非置換５員又は６員ヘテロアリール；並びにハロ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換５員又は６員ヘテロアリールからなる群からそれぞれ独立に選択され；

Ｒ５ａ及びＲ５ｂは、水素；Ｃ１～Ｃ４アルキル；Ｃ１～Ｃ４ハロアルキル；（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（アミノ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（Ｃ１～Ｃ４アルコキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（５～９員ヘテロアリール）Ｃ１～Ｃ４アルキル；非置換５員又は６員ヘテロアリール；ハロ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換５員又は６員ヘテロアリール；非置換４～１４員ヘテロシクロ；並びにヒドロキシ、アミノ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロからなる群から独立に選択さ

れ；
R^{5c}及びR^{5d}は、水素；C_1～C_4アルキル；C_1～C_4ハロアルキル；（ヒドロキシ）C_1～C_4アルキル；（アミノ）C_1～C_4アルキル；（C_1～C_4アルコキシ）C_1～C_4アルキル；（5～9員ヘテロアリール）C_1～C_4アルキル；非置換5員又は6員ヘテロアリール；ハロ及びC_1～C_4アルキルからなる群から独立に選択される1個又は2個の置換基を有する置換5員又は6員ヘテロアリール；非置換4～14員ヘテロシクロ；並びにヒドロキシ、アミノ及びC_1～C_4アルキルからなる群から独立に選択される1個又は2個の置換基を有する置換4～14員ヘテロシクロからなる群から独立に選択されるか；又は
R^{5c}及びR^{5d}は、それらが付着されている窒素原子と一緒になって、任意選択で置換されている4～14員ヘテロシクロを形成し；
R^{5e}及びR^{5f}は、水素；C_1～C_4アルキル；C_1～C_4ハロアルキル；（ヒドロキシ）C_1～C_4アルキル；（アミノ）C_1～C_4アルキル；（C_1～C_4アルコキシ）C_1～C_4アルキル；（5～9員ヘテロアリール）C_1～C_4アルキル；非置換5員又は6員ヘテロアリール；ハロ及びC_1～C_4アルキルからなる群から独立に選択される1個又は2個の置換基を有する置換5員又は6員ヘテロアリール；非置換4～14員ヘテロシクロ；並びにヒドロキシ、アミノ及びC_1～C_4アルキルからなる群から独立に選択される1個又は2個の置換基を有する置換4～14員ヘテロシクロからなる群から独立に選択されるか；又は
R^{5e}及びR^{5f}は、それらが付着されている窒素原子と一緒になって、任意選択で置換されている4～14員ヘテロシクロを形成し；
R^{5g}及びR^{5h}は、水素；C_1～C_4アルキル；C_1～C_4ハロアルキル；（ヒドロキシ）C_1～C_4アルキル；（アミノ）C_1～C_4アルキル；（C_1～C_4アルコキシ）C_1～C_4アルキル；（5～9員ヘテロアリール）C_1～C_4アルキル；非置換5員又は6員ヘテロアリール；ハロ及びC_1～C_4アルキルからなる群から独立に選択される1個又は2個の置換基を有する置換5員又は6員ヘテロアリール；非置換4～14員ヘテロシクロ；並びにヒドロキシ、アミノ及びC_1～C_4アルキルからなる群から独立に選択される1個又は2個の置換基を有する置換4～14員ヘテロシクロからなる群から独立に選択されるか；又は
R^{5g}及びR^{5h}は、それらが付着されている窒素原子と一緒になって、任意選択で置換されている4～14員ヘテロシクロを形成し；
R^{5i}及びR^{5j}は、水素；C_1～C_4アルキル；C_1～C_4ハロアルキル；（ヒドロキシ）C_1～C_4アルキル；（アミノ）C_1～C_4アルキル；（C_1～C_4アルコキシ）C_1～C_4アルキル；（5～9員ヘテロアリール）C_1～C_4アルキル；非置換5員又は6員ヘテロアリール；ハロ及びC_1～C_4アルキルからなる群から独立に選択される1個又は2個の置換基を有する置換5員又は6員ヘテロアリール；非置換4～14員ヘテロシクロ；並びにヒドロキシ、アミノ及びC_1～C_4アルキルからなる群から独立に選択される1個又は2個の置換基を有する置換4～14員ヘテロシクロからなる群から独立に選択されるか；又は
R^{5i}及びR^{5j}は、それらが付着されている窒素原子と一緒になって、任意選択で置換されている4～14員ヘテロシクロを形成し；
R^{5k}及びR^{5l}は、水素；C_1～C_4アルキル；C_1～C_4ハロアルキル；（ヒドロキシ）C_1～C_4アルキル；（アミノ）C_1～C_4アルキル；（C_1～C_4アルコキシ）C_1～C_4アルキル；（5～9員ヘテロアリール）C_1～C_4アルキル；非置換5員又は6員ヘテロアリール；ハロ及びC_1～C_4アルキルからなる群から独立に選択される1個又は2個の置換基を有する置換5員又は6員ヘテロアリール；非置換4～14員ヘテロシクロ；並びにヒドロキシ、アミノ及びC_1～C_4アルキルからなる群から独立に選択される1個又は2個の置換基を有する置換4～14員ヘテロシクロからなる群から独立に選択されるか；又は
R^{5k}及びR^{5l}は、それらが付着されている窒素原子と一緒になって、任意選択で置換

されている４～１４員ヘテロシクロを形成し；
Ｒ５ｍ及びＲ５ｎは、水素；Ｃ１～Ｃ４アルキル；Ｃ１～Ｃ４ハロアルキル；（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（アミノ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（Ｃ１～Ｃ４アルコキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（５～９員ヘテロアリール）Ｃ１～Ｃ４アルキル；非置換５員又は６員ヘテロアリール；ハロ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換５員又は６員ヘテロアリール；非置換４～１４員ヘテロシクロ；並びにヒドロキシ、アミノ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロからなる群から独立に選択されるか；又は
Ｒ５ｍ及びＲ５ｎは、それらが付着されている窒素原子と一緒になって、任意選択で置換されている４～１４員ヘテロシクロを形成し；
Ｒ５ｏ及びＲ５ｐは、水素；Ｃ１～Ｃ４アルキル；Ｃ１～Ｃ４ハロアルキル；（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（アミノ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（Ｃ１～Ｃ４アルコキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（５～９員ヘテロアリール）Ｃ１～Ｃ４アルキル；非置換５員又は６員ヘテロアリール；ハロ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換５員又は６員ヘテロアリール；非置換４～１４員ヘテロシクロ；並びにヒドロキシ、アミノ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロからなる群から独立に選択されるか；又は
Ｒ５ｏ及びＲ５ｐは、それらが付着されている窒素原子と一緒になって、任意選択で置換されている４～１４員ヘテロシクロを形成し；
Ｒ５ｑ及びＲ５ｒは、水素；Ｃ１～Ｃ４アルキル；Ｃ１～Ｃ４ハロアルキル；（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（アミノ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（Ｃ１～Ｃ４アルコキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（５～９員ヘテロアリール）Ｃ１～Ｃ４アルキル；非置換５員又は６員ヘテロアリール；ハロ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換５員又は６員ヘテロアリール；非置換４～１４員ヘテロシクロ；並びにヒドロキシ、アミノ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロからなる群から独立に選択され；
Ｒ５ｓ及びＲ５ｔは、水素；Ｃ１～Ｃ４アルキル；Ｃ１～Ｃ４ハロアルキル；（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（アミノ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（Ｃ１～Ｃ４アルコキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（５～９員ヘテロアリール）Ｃ１～Ｃ４アルキル；非置換５員又は６員ヘテロアリール；ハロ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換５員又は６員ヘテロアリール；非置換４～１４員ヘテロシクロ；並びにヒドロキシ、アミノ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロからなる群から独立に選択され；
Ｒ６ａ、Ｒ６ｂ、Ｒ６ｃ及びＲ６ｄは、水素及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群からそれぞれ独立に選択され；
Ｒ８は、Ｃ１～Ｃ６アルキルであり；
Ｒ９ａは、Ｃ１～Ｃ６アルキル；非置換Ｃ３～Ｃ８シクロアルキル；並びにハロ、Ｃ１～Ｃ４アルキル、アミノ及び（アミノ）Ｃ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換Ｃ３～Ｃ８シクロアルキルからなる群から選択され；
Ｒ９ｂは、Ｃ１～Ｃ６アルキル及びアミノからなる群から選択され；
Ｒ１０ａは、アルキル、（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル及び（アミノ）Ｃ１～Ｃ４アルキルからなる群から選択され；
Ｒ１０ｂは、（アミノ）Ｃ１～Ｃ４アルキルであり；及び
Ｒ１０ｃは、（アミノ）Ｃ１～Ｃ４アルキルである、請求項１４又は１５に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

【請求項１７】
Ａ１及びＡ２は、－Ｃ（Ｈ）＝であり；Ｒ２ｅは、水素であり；及びＲ２ｄは、水素及びハロゲンからなる群から選択される、請求項１４～１６のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
【請求項１８】
Ｒ２ｂは、
【化８】

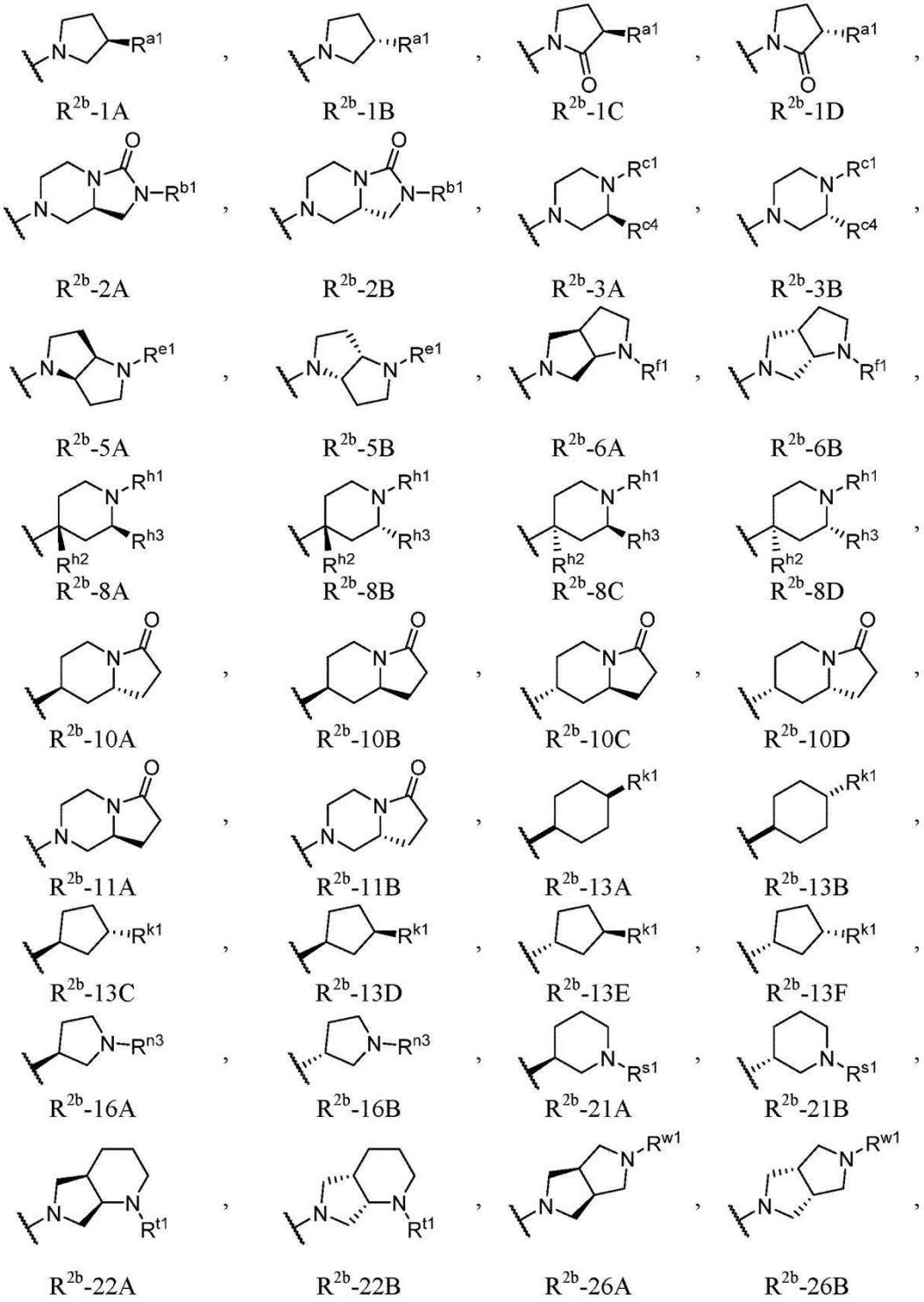

R^{2b}-1 ,

R^{2b}-2 ,

R^{2b}-3 ,

R^{2b}-4 ,

R^{2b}-5 ,

R^{2b}-6 ,

R^{2b}-7 ,

R^{2b}-8 ,

R^{2b}-9 ,

R^{2b}-10 ,

R^{2b}-11 ,

R^{2b}-12 ,

R^{2b}-13 ,

R^{2b}-14 ,

R^{2b}-15 ,

R^{2b}-16 ,

R^{2b}-17 ,

R^{2b}-18 ,

R^{2b}-19 ,

R^{2b}-20 ,

R^{2b}-21 ,

R^{2b}-22 ,

R^{2b}-23 ,

R^{2b}-24 ,

R^{2b}-25 ,

R^{2b}-26 ,

R^{2b}-27 ,

R^{2b}-28 ,

R^{2b}-29 及び

R^{2b}-30

からなる群から選択され；
Ｒａ１は、－Ｎ（Ｒ３ａ）Ｃ（＝Ｏ）Ｒ４ａ；－ＮＲ５ａＲ５ｂ；非置換４～１０員ヘテロシクロ；ヒドロキシ、－ＮＲ５ｃＲ５ｄ、Ｃ１～Ｃ４アルキル、Ｃ１～Ｃ６アルコキシ

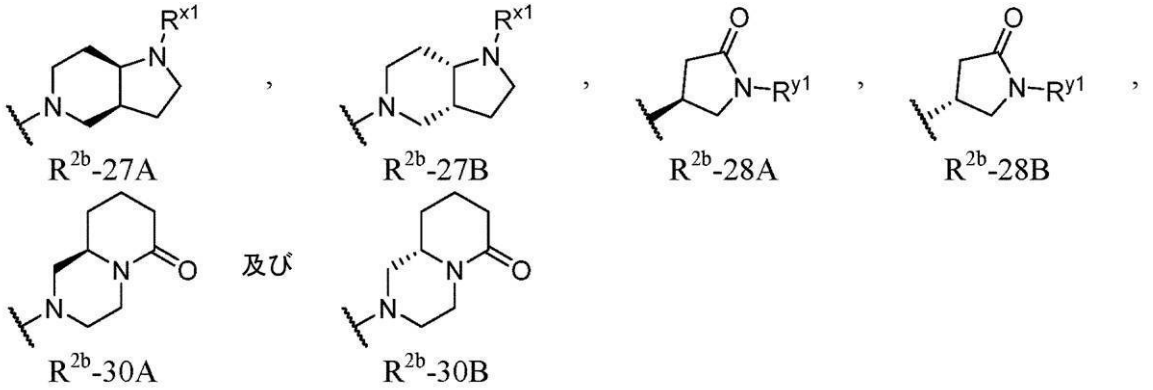
、－Ｃ（Ｒ６ａ）（Ｒ６ｂ）Ｃ（＝Ｏ）ＮＲ５ｅＲ５ｆ、－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ４ｂ、（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル及びハロからなる群から独立に選択される１個、２個又は３個の置換基を有する置換４～１０員ヘテロシクロからなる群から選択され；
Ｒａ２及びＲａ３は、それぞれ水素であるか；又は
Ｒａ２及びＲａ３は、それらが付着されている炭素原子と一緒になって、Ｃ（＝Ｏ）基を形成し；
Ｒａ４は、水素、ハロ及びヒドロキシからなる群から選択され；
Ｒａ５は、水素、Ｃ１～Ｃ４アルキル及びＣ３～Ｃ６シクロアルキルからなる群から選択され；
Ｒｂ１は、水素、Ｃ１～Ｃ４アルキル及びＣ３～Ｃ６シクロアルキルからなる群から選択され；
Ｒｃ１は、水素、Ｃ１～Ｃ４アルキル、Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル及び－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ４ｃからなる群から選択され；
Ｒｃ２及びＲｃ３は、水素、Ｃ１～Ｃ４アルキル及びＣ１～Ｃ４ハロアルキルからなる群からそれぞれ独立に選択されるか；又は
Ｒｃ２及びＲｃ３は、それらが付着されている炭素原子と一緒になって、Ｃ（＝Ｏ）基を形成し；
Ｒｃ４は、水素及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から選択され；
ｍは、１又は２であり；
Ｒｄ１は、水素、Ｃ１～Ｃ４アルキル及び－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ４ｃからなる群から選択され、
Ｒｄ２及びＲｄ３は、水素及びフルオロからなる群からそれぞれ独立に選択され；
Ｒｅ１は、水素、Ｃ１～Ｃ４アルキル、Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル及び－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ４ｃからなる群から選択され；
Ｒｆ１は、水素、Ｃ１～Ｃ４アルキル、Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル及び－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ４ｃからなる群から選択され、
Ｒｇ１は、水素、Ｃ１～Ｃ４アルキル、－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ４ｃ、Ｃ１～Ｃ４ハロアルキル、（Ｃ１～Ｃ４アルコキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキルからなる群から選択され、
Ｒｈ１は、水素、Ｃ１～Ｃ４アルキル、Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル及び－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ４ｃからなる群から選択され；
Ｒｈ２は、水素及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から選択され；
Ｒｈ３及びＲｈ４は、水素及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群からそれぞれ独立に選択されるか；又は
Ｒｈ３及びＲｈ４は、それらが付着されている炭素原子と一緒になって、Ｃ（＝Ｏ）基を形成し；
Ｒｉ１は、水素、Ｃ１～Ｃ４アルキル、Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル、（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル、－Ｎ（Ｒ３ａ）Ｃ（＝Ｏ）Ｒ４ａ及び（アミノ）Ｃ１～Ｃ４アルキルからなる群から選択され；
Ｚ１は、－ＣＨ２－及び－Ｏ－からなる群から選択され；
Ｒｊ１は、水素、Ｃ１～Ｃ４アルキル、Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル及び－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ４ｃからなる群から選択され；
Ｒｋ１は、Ｃ１～Ｃ４アルキル、非置換４～１４員ヘテロシクロ及び－ＮＲ５ａＲ５ｂからなる群から選択され；
Ｒｋ２は、水素、ヒドロキシ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から選択され；
ｒは、０、１又は２であり；
Ｚ２は、－Ｏ－及び－Ｎ（Ｒｍ３）－からなる群から選択され；
Ｒｍ３は、水素、Ｃ１～Ｃ４アルキル及びＣ１～Ｃ４ハロアルキルからなる群から選択され；
Ｒｎ１は、水素、Ｃ１～Ｃ４アルキル及び－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ４ｃからなる群から選択され；
Ｒｏ１は、ヒドロキシ、（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル、（アミノ）Ｃ１～Ｃ４アルキル、（Ｃ１～Ｃ４アルコキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル、Ｃ１～Ｃ４アルコキシ、－ＮＲ５

ａＲ５ｂ、非置換４～１４員ヘテロシクロ、ハロ、Ｃ１～Ｃ４アルキル及びＣ１～Ｃ４アルコキシからなる群から独立に選択される１個、２個又は３個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロからなる群から選択され；
Ｒｏ２は、水素、Ｃ１～Ｃ４アルキル及び（Ｃ１～Ｃ４アルコキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキルからなる群から選択され、
Ｒｏ３は、水素、フルオロ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から選択され；
Ｒｐ１は、水素、Ｃ１～Ｃ４アルキル及び－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ４ｃからなる群から選択され；
Ｚ３は、－Ｏ－及び－Ｎ（Ｒｑ１）－からなる群から選択され；
Ｒｑ１は、水素、Ｃ１～Ｃ４アルキル及び－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ４ｃからなる群から選択され；
Ｒｒ１は、水素、Ｃ１～Ｃ４アルキル及び－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ４ｃからなる群から選択され；
Ｒｓ１は、水素、Ｃ１～Ｃ４アルキル及び－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ４ｃからなる群から選択され；
Ｒｔ１は、水素、Ｃ１～Ｃ４アルキル及び－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ４ｃからなる群から選択され；
Ｒｕ１は、水素、Ｃ１～Ｃ４アルキル及び－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ４ｃからなる群から選択され；
Ｒｖ１は、水素、Ｃ１～Ｃ４アルキル及び－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ４ｃからなる群から選択され；
Ｒｗ１は、水素、Ｃ１～Ｃ４アルキル及び－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ４ｃからなる群から選択され；
Ｒｘ１は、水素、Ｃ１～Ｃ４アルキル及び－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ４ｃからなる群から選択され；
Ｒｙ１は、水素及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から選択され；及び
Ｒｚ１は、水素及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から選択される、請求項１４～１７のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
【請求項１９】
ＲＲ２ｂは、

【化９】


R2b-1A
R2b-1B
R2b-1C
R2b-1D
R2b-2A
R2b-2B
R2b-3A
R2b-3B
R2b-5A
R2b-5B
R2b-6A
R2b-6B
R2b-8A
R2b-8B
R2b-8C
R2b-8D
R2b-10A
R2b-10B
R2b-10C
R2b-10D
R2b-11A
R2b-11B
R2b-13A
R2b-13B
R2b-13C
R2b-13D
R2b-13E
R2b-13F
R2b-16A
R2b-16B
R2b-21A
R2b-21B
R2b-22A
R2b-22B
R2b-26A
R2b-26B

【化１０】



からなる群から選択される、請求項１８に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

【請求項２０】

Ｒ２ｂは、Ｒ２ｂ－１Ａ、Ｒ２ｂ－１Ｂ、Ｒ２ｂ－１Ｃ及びＲ２ｂ－１Ｄからなる群から選択される、請求項１９に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

【請求項２１】

Ｒ２ｂは、Ｒ２ｂ－２Ａ及びＲ２ｂ－２Ｂからなる群から選択され；及びＲｂ１は、Ｃ１～Ｃ４アルキルである、請求項１９に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

【請求項２２】

Ｒ２ｂは、Ｒ２ｂ－５Ａ及びＲ２ｂ－５Ｂからなる群から選択され；及びＲｅ１は、－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ４ｃである、請求項１９に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

【請求項２３】

Ｒ２ｂは、Ｒ２ｂ－６Ａ及びＲ２ｂ－６Ｂからなる群から選択され；及びＲｆ１は、－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ４ｃである、請求項１９に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

【請求項２４】

Ｒ２ｂは、Ｒ２ｂ－１０Ａ、Ｒ２ｂ－１０Ｂ、Ｒ２ｂ－１０Ｃ及びＲ２ｂ－１０ｄからなる群から選択される、請求項１９に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

【請求項２５】

Ｒ２ｂは、Ｒ２ｂ－１１Ａ及びＲ２ｂ－１１Ｂからなる群から選択される、請求項１９に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

【請求項２６】

Ｒ２ｂは、Ｒ２ｂ－４であり；Ｒｄ１は、－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ４ｃであり；及びＲｄ２及びＲｄ３は、それぞれ水素又はフルオロである、請求項１８に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

【請求項２７】

Ｒ２ｂは、Ｒ２ｂ－３であり；

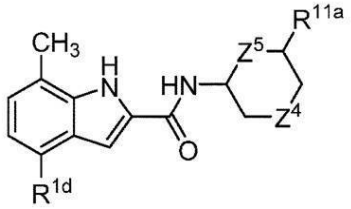
Ｒｃ１は、Ｃ１～Ｃ４アルキル、Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル及び－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ４ｃからなる群から選択され；

Ｒｃ２及びＲｃ３は、それぞれ水素であるか；又は

Ｒｃ２及びＲｃ３は、それらが付着されている炭素原子と一緒になって、Ｃ（＝Ｏ）基を形成し；

Ｒｃ４は、水素であり；及び

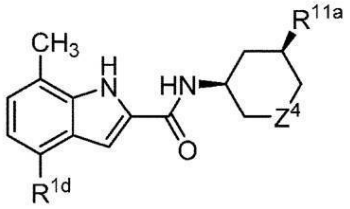
ｍは、１である、請求項１８に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
【請求項２８】
Ｒ２ｂは、Ｒ２ｂ－８であり；Ｒｈ１は、－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ４ｃであり；及びＲｈ２は、水素及びＣ１～Ｃ３アルキルからなる群から選択される、請求項１８に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
【請求項２９】
Ｒ２ｂは、Ｒ２ｂ－１２であり；及びＲｊ１は、－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ４ｃである、請求項１８に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
【請求項３０】
Ｒ４ｃは、Ｃ１～Ｃ４アルキルである、請求項１８、１９、２２、２３又は２６～２９のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
【請求項３１】
Ｒ２ｄは、水素、フルオロ及びクロロからなる群から選択される、請求項１４～３０のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
【請求項３２】
式ＩＶ：
【化１１】



IV

（式中、
Ｚ４は、－Ｏ－、－Ｃ（Ｒ２８ａ）（Ｒ２８ｂ）－及び－Ｎ（Ｒ２３）－からなる群から選択されるか；又はＺ４は、非存在であり；
Ｚ５は、－ＣＨ２－及び－ＣＨ２ＣＨ２－からなる群から選択され；
Ｒ１１ａは、任意選択で置換されているアルキル、任意選択で置換されているヘテロシクロ、任意選択で置換されているヘテロアリール及び－Ｎ（Ｒ１２ｂ）Ｃ（＝Ｏ）Ｒ１３ｃからなる群から選択され；
Ｒ１２ｂは、水素、アルキル、シクロアルキル及びヘテロシクロ、（Ｃ１～Ｃ４アルコキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル並びに（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキルからなる群から選択され；及び
Ｒ１３ｃは、アルキル、ハロアルキル、アルコキシ、（アルコキシ）アルキル、（ヒドロキシ）アルキル、（シアノ）アルキル、任意選択で置換されているアリール、任意選択で置換されているヘテロアリール、任意選択で置換されているシクロアルキル及び任意選択で置換されている複素環、アミノ、（アミノ）アルキル、（Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル）オキシ並びに（４～８員ヘテロシクロ）オキシからなる群から選択され；
Ｒ２３は、水素及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から選択され；及び
Ｒ２８ａ及びＲ２８ｂは、水素、アルキル及びハロからなる群から独立に選択される）
の、請求項１３に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
【請求項３３】
式ＩＶ－Ａ：

【化１２】



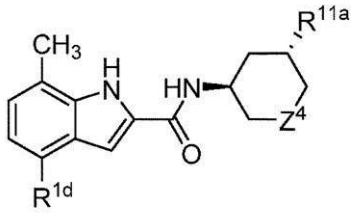
IV-A

の、請求項３２に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

【請求項３４】

式ＩＶ－Ｂ：

【化１３】



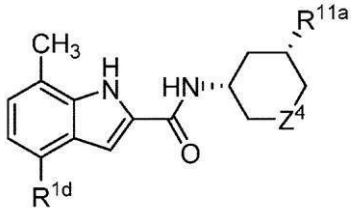
IV-B

の、請求項３２に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

【請求項３５】

式ＩＶ－Ｃ：

【化１４】



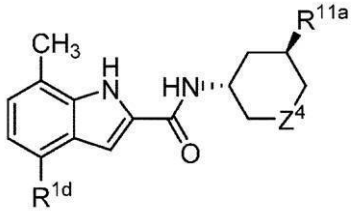
IV-C

の、請求項３２に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

【請求項３６】

式ＩＶ－Ｄ：

【化１５】



IV-D

の、請求項３２に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

【請求項３７】

Ｒ１１ａは、

（Ａ）非置換４～１４員ヘテロシクロ；

（Ｂ）（ｉ）－Ｎ（Ｒ１２ａ）Ｃ（＝Ｏ）Ｒ１３ａ；（ｉｉ）－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ１３ｂ；（ｉｉｉ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（ｉｖ）（Ｃ１～Ｃ４アルコキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（ｖ）（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（ｖｉ）Ｃ１～Ｃ４ハロアルキル；（ｖｉｉ）アミノ；（ｖｉｉ）ヒドロキシ；（ｖｉｉｉ）－Ｎ（Ｒ１２ａ）Ｓ（＝Ｏ）$_2$Ｒ２４；（ｉｘ）－Ｓ（＝Ｏ）$_2$Ｒ２４；（ｘ）非置換Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル；（ｘｉ）ハロ

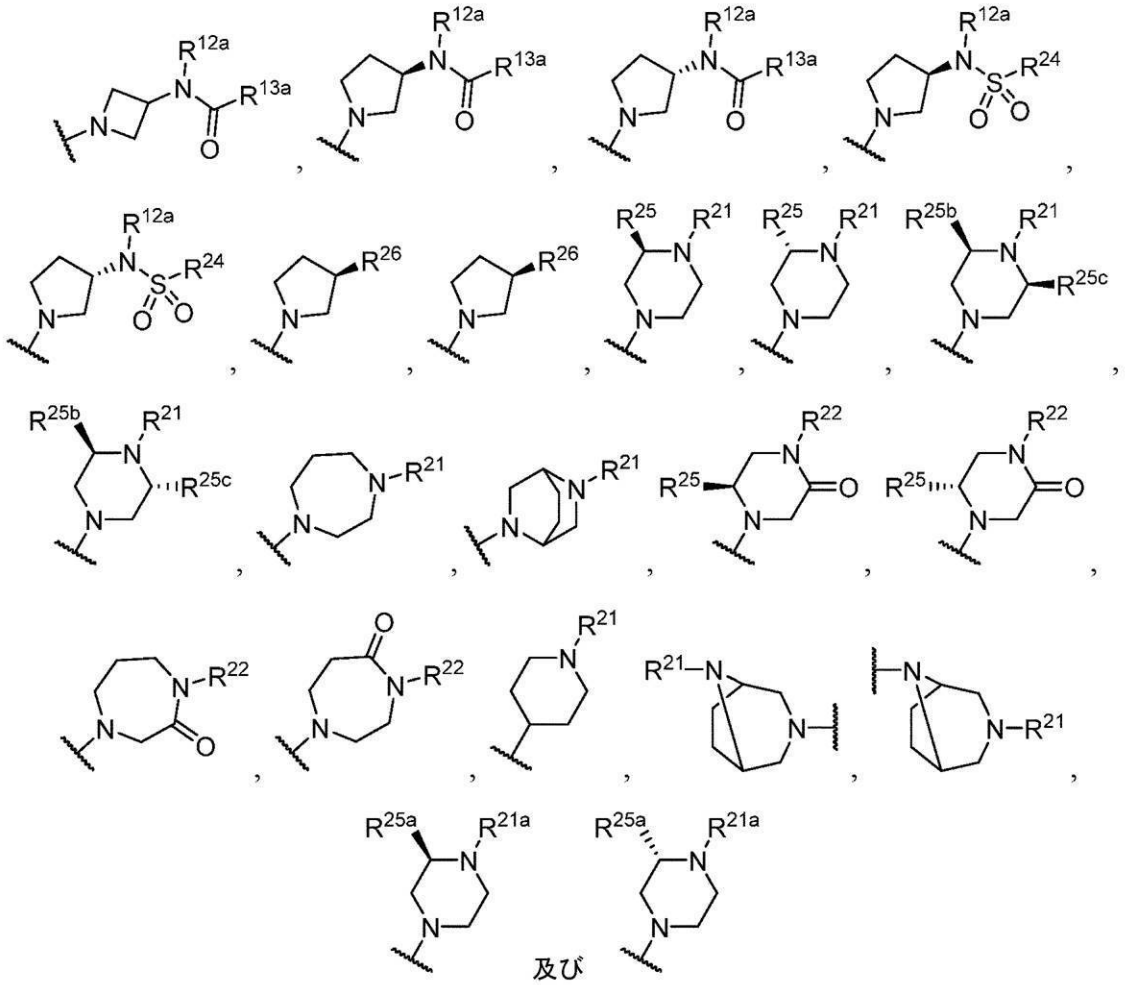
、ヒドロキシ、Ｃ１～Ｃ４アルキル、アミノ及び（アミノ）Ｃ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル；（ｘｉｉ）非置換４～１４員ヘテロシクロ；並びにアミノ、ヒドロキシ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロ；（ｘｉｉｉ）－Ｃ（＝Ｎ－Ｒ６０）Ｒ６１；並びに（ｘｉｖ）－Ｃ（＝Ｃ－ＮＯ２）Ｒ６４からなる群から独立に選択される１個、２個又は３個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロ；
（Ｃ）非置換５～１０員ヘテロアリール；
（Ｄ）ハロ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換５員又は６員ヘテロアリール；
（Ｅ）Ｃ１～Ｃ６アルキル；及び
（Ｆ）－Ｎ（Ｒ１２ｂ）Ｃ（＝Ｏ）Ｒ１３ｃ
からなる群から選択され；
Ｒ１２ａ及びＲ１２ｂは、水素、Ｃ１～Ｃ４アルキル、（Ｃ１～Ｃ４アルコキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル及び（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキルからなる群からそれぞれ独立に選択され；
Ｒ１３ａ、Ｒ１３ｂ及びＲ１３ｃは、（Ａ）Ｃ１～Ｃ６アルキル；（Ｂ）Ｃ１～Ｃ６ハロアルキル；（Ｃ）非置換Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル；（Ｄ）Ｃ１～Ｃ６アルコキシ；（Ｅ）（Ｃ１～Ｃ４アルコキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（Ｆ）（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（Ｇ）（シアノ）アルキル；（Ｈ）非置換Ｃ６～Ｃ１０アリール；（Ｉ）ハロ、アミノ、ヒドロキシ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換Ｃ６～Ｃ１０アリール；（Ｊ）非置換５員又は６員ヘテロアリール；（Ｋ）ハロ、アミノ、ヒドロキシ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換５員又は６員ヘテロアリール；（Ｌ）非置換４～１４員ヘテロシクロ；（Ｍ）アミノ、ヒドロキシ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロ；（Ｎ）アミノ；（Ｏ）（アミノ）アルキル；（Ｐ）（Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル）オキシ；並びに（Ｑ）（４～８員ヘテロシクロ）オキシからなる群からそれぞれ独立に選択され；及び
Ｒ２４は、Ｃ１～Ｃ４アルキル及び（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキルからなる群から選択され；
Ｒ６０は、シアノ、ニトロ、ヒドロキシ、Ｃ１～Ｃ６アルコキシ、－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ６２及び－Ｓ（＝Ｏ）２Ｒ６２からなる群から選択され；
Ｒ６１は、Ｃ１～Ｃ６アルキル、Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル及び－ＮＲ６３ａＲ６３ｂからなる群から選択され；
Ｒ６２は、Ｃ１～Ｃ６アルキル、Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル及び－ＮＲ６３ａＲ６３ｂからなる群から選択され；
Ｒ６３ａは、水素、Ｃ１～Ｃ６アルキル及びＣ３～Ｃ６シクロアルキルからなる群から選択され；
Ｒ６３ｂは、水素、Ｃ１～Ｃ６アルキル及びＣ３～Ｃ６シクロアルキルからなる群から選択されるか；又は
Ｒ６３ａ及びＲ６３ｂは、それらが付着されている窒素原子と一緒になって、任意選択で置換されている４～６員ヘテロシクロを形成し；
Ｒ６４は、Ｃ１～Ｃ６アルキル、Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル及び－ＮＲ６３ｃＲ６３ｄからなる群から選択され；
Ｒ６３ｃは、水素、Ｃ１～Ｃ６アルキル及びＣ３～Ｃ６シクロアルキルからなる群から選択され；
Ｒ６３ｄは、水素、Ｃ１～Ｃ６アルキル及びＣ３～Ｃ６シクロアルキルからなる群から選択されるか；又は
Ｒ６３ｃ及びＲ６３ｄは、それらが付着されている窒素原子と一緒になって、任意選択で

置換されている４～６員ヘテロシクロを形成する、請求項３２～３６のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

【請求項３８】

Ｒ１１ａは、

【化１６】



及び

からなる群から選択される置換４～１４員ヘテロシクロであり；

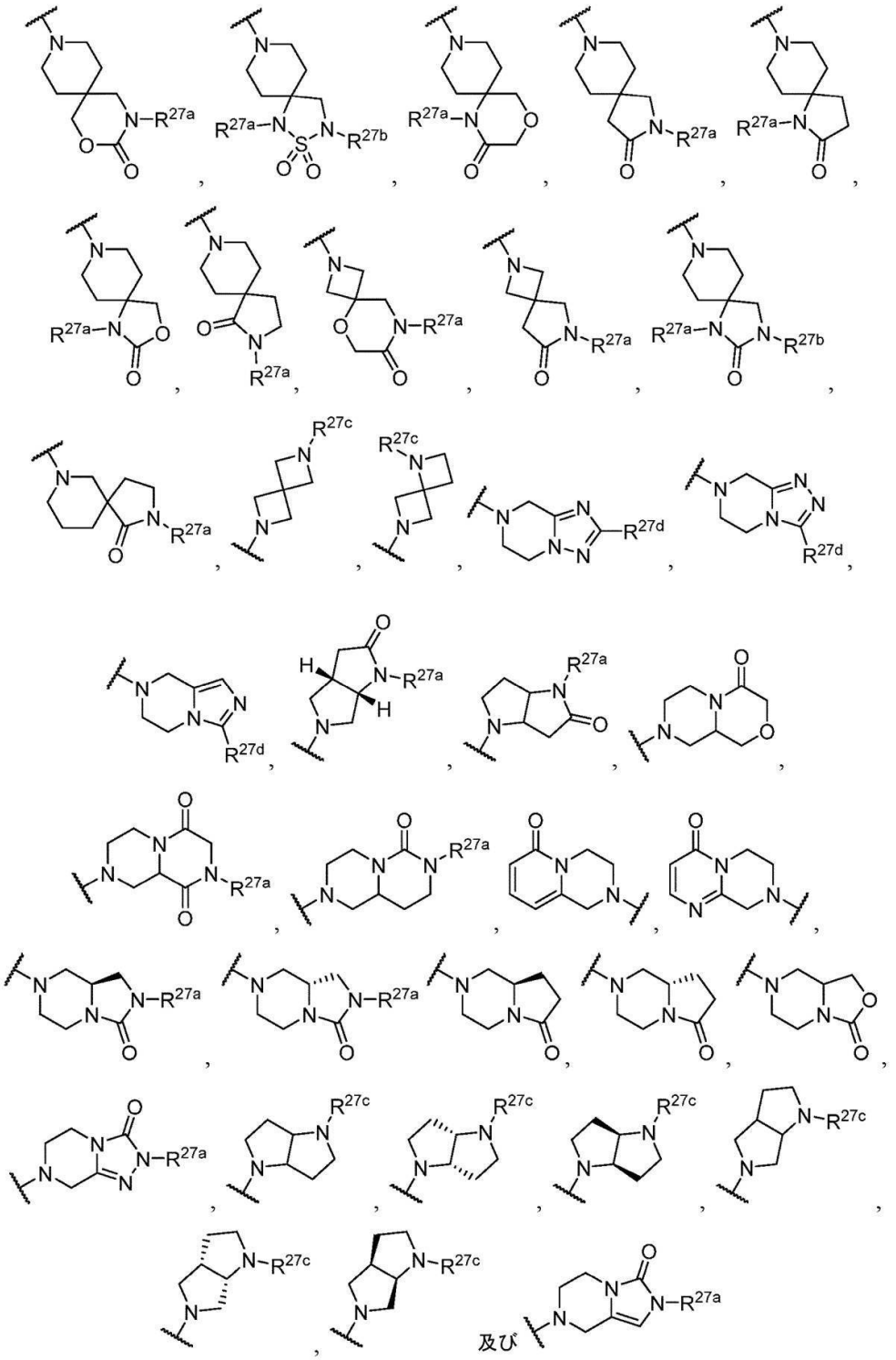
Ｒ１２ａは、水素、Ｃ１～Ｃ３アルキル、（Ｃ１～Ｃ４アルコキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；及び（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキルからなる群から選択され；

Ｒ１３ａは、Ｃ１～Ｃ４アルキル；アミノ；非置換Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル；ハロ、ヒドロキシ、Ｃ１～Ｃ４アルキル、アミノ及び（アミノ）Ｃ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル；（Ｃ１～Ｃ４アルコキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；非置換４～１４員ヘテロシクロ；並びにアミノ、ヒドロキシ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロからなる群から選択され；

Ｒ１３ｂは、Ｃ１～Ｃ４アルキル；アミノ；Ｃ１～Ｃ４ハロアルキル；Ｃ１～Ｃ４アルコキシ；（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（Ｃ１～Ｃ４アルコキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（アミノ）アルキル；非置換Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル；ハロ、ヒドロキシ、Ｃ１～Ｃ４アルキル、アミノ及び（アミノ）Ｃ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル；非置換４～１４員ヘテロシクロ；並びにアミノ、ヒドロキシ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロ；（Ｃ３～Ｃ６シクロ

アルキル）オキシ；並びに（４～８員ヘテロシクロ）オキシからなる群から選択され；
Ｒ２１は、水素、－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ１３ｂ、Ｃ１～Ｃ４アルキル、Ｃ１～Ｃ４ハロアルキル、非置換４～１４員ヘテロシクロ及び－Ｓ（＝Ｏ）２Ｒ２４からなる群から選択され；
Ｒ２２は、Ｃ１～Ｃ４アルキル；非置換Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル；ハロ、ヒドロキシ、Ｃ１～Ｃ４アルキル、アミノ及び（アミノ）Ｃ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル；非置換４～１４員ヘテロシクロ；並びにアミノ、ヒドロキシ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロであり；
Ｒ２４は、Ｃ１～Ｃ４アルキル及び（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキルからなる群から選択され；
Ｒ２５は、水素、Ｃ１～Ｃ４アルキル及びＣ１～Ｃ４ハロアルキルからなる群から選択され；
Ｒ２５ｂ及びＲ２５ｃは、Ｃ１～Ｃ４アルキル及びＣ１～Ｃ４ハロアルキルからなる群から独立に選択され；
Ｒ２６は、非置換４～１４員ヘテロシクロ；並びにアミノ、ヒドロキシ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロからなる群から選択され；及び
Ｒ２１ａ及びＲ２５ａは、それらが付着されている原子と一緒になって、任意選択で置換されている４～８員ヘテロシクロを形成する、請求項３７に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
【請求項３９】
Ｒ１１ａは、

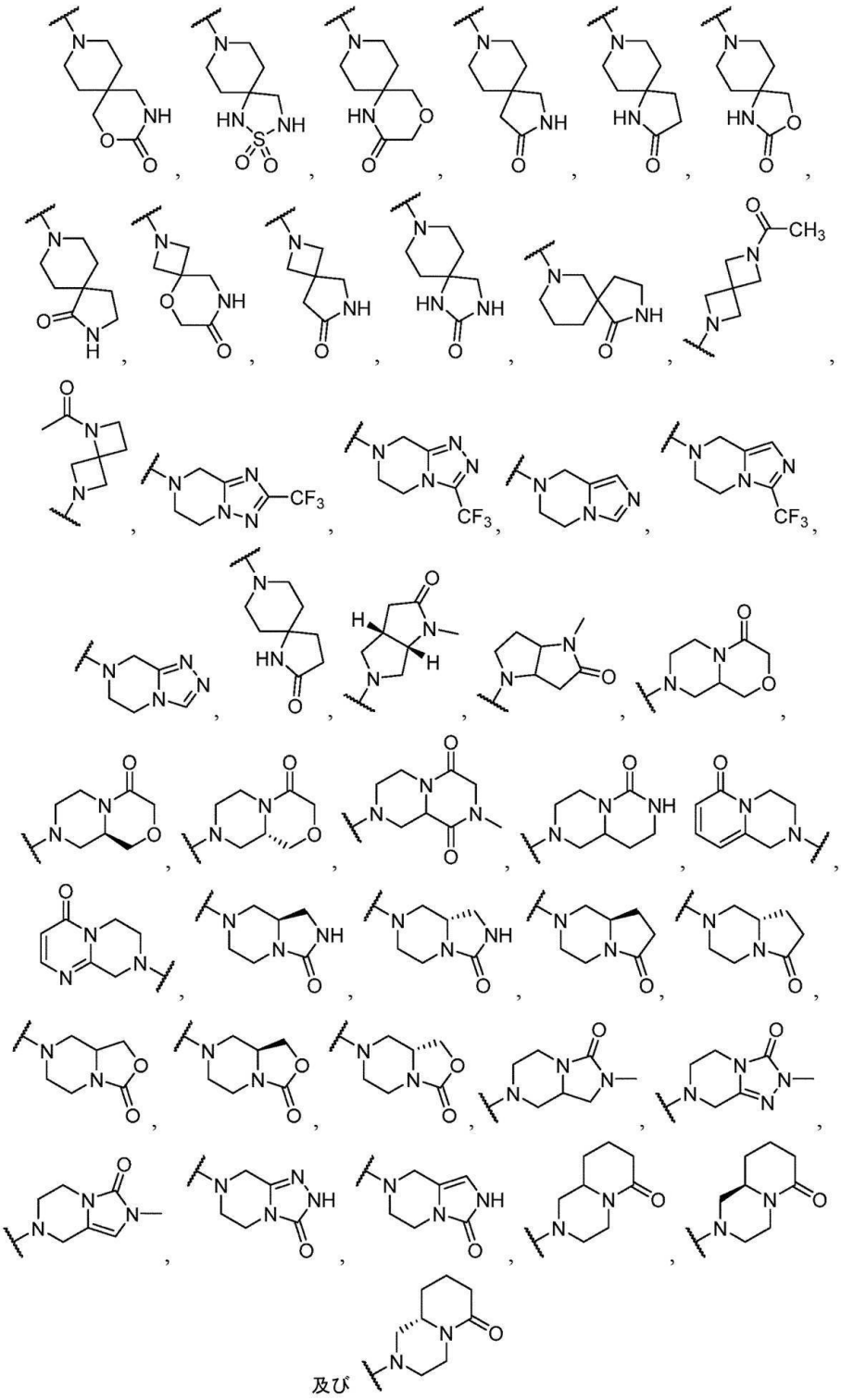
【化１７】



からなる群から選択される置換４～１４員ヘテロシクロであり；
Ｒ２７ａ及びＲ２７ｂは、水素、Ｃ１～Ｃ４アルキル、Ｃ１～Ｃ４ハロアルキル、（Ｃ１～Ｃ４アルコキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；及び（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキルからなる群からそれぞれ独立に選択され；
Ｒ２７ｃは、水素；－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ１３ｂ；Ｃ１～Ｃ４アルキル；Ｃ１～Ｃ４ハロアルキル；非置換４～１４員ヘテロシクロ；並びにアミノ、ヒドロキシ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロ；及び－Ｓ（＝Ｏ）２Ｒ２４からなる群から選択され；
Ｒ２７ｄは、水素；Ｃ１～Ｃ４アルキル；及びＣ１～Ｃ４ハロアルキルからなる群から選

択され；
Ｒ１３ｂは、Ｃ１～Ｃ４アルキル；アミノＣ１～Ｃ４ハロアルキル；Ｃ１～Ｃ４アルコキシ；（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（Ｃ１～Ｃ４アルコキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（アミノ）アルキル；非置換Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル；ハロ、ヒドロキシ、Ｃ１～Ｃ４アルキル、アミノ及び（アミノ）Ｃ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル；非置換４～１４員ヘテロシクロ；アミノ、ヒドロキシ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロ；（Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル）オキシ；並びに（４～８員ヘテロシクロ）オキシからなる群から選択され；及び
Ｒ２４は、Ｃ１～Ｃ４アルキル及び（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキルからなる群から選択される、請求項３７に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
【請求項４０】
Ｒ１１ａは、

【化１８】



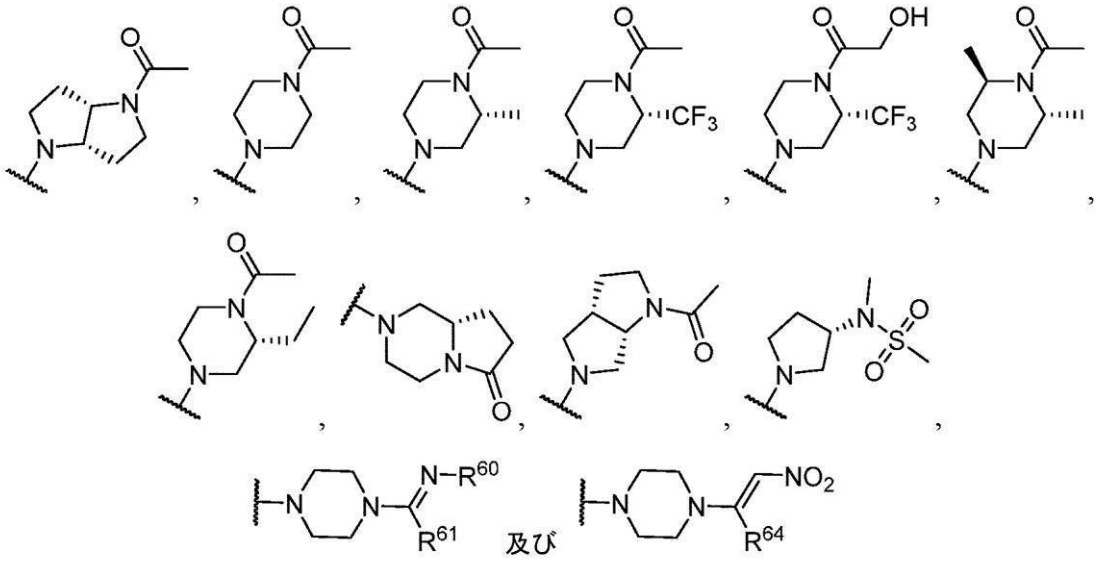
及び

からなる群から選択される置換４～１４員ヘテロシクロである、請求項３９に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

【請求項４１】

Ｒ１１ａは、

【化１９】



からなる群から選択される置換４～１４員ヘテロシクロである、請求項３７に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

【請求項４２】

Ｚ４は、－ＣＨ２－である、請求項３２～４１のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

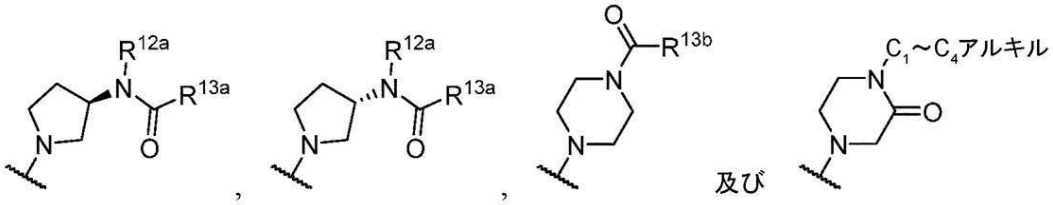
【請求項４３】

Ｒ１１ａは、非置換４～１４員ヘテロシクロ；－Ｎ（Ｒ１２ａ）Ｃ（＝Ｏ）Ｒ１３ａ、－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ１３ｂ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロ；非置換５～１０員ヘテロアリール；並びにハロ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換５員又は６員ヘテロアリールからなる群から選択される、請求項３２～３８又は４２のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

【請求項４４】

Ｒ１１ａは、

【化２０】



からなる群から選択される置換４～１４員ヘテロシクロである、請求項３２～３８、４２又は４３のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

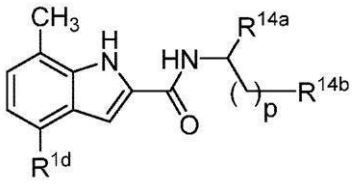
【請求項４５】

Ｒ１２ａは、水素及びＣ１～Ｃ３アルキルからなる群から選択され；Ｒ１３ａは、Ｃ１～Ｃ４アルキルであり；及びＲ１３ｂは、Ｃ１～Ｃ４アルキルである、請求項４４に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

【請求項４６】

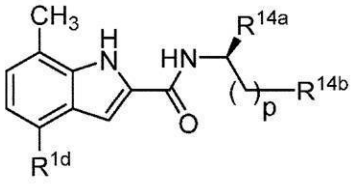
Ｒ１２ａは、水素及びメチルからなる群から選択され；Ｒ１３ａは、メチルであり；及びＲ１３ｂは、メチルである、請求項４５に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩

若しくは溶媒和物。
【請求項４７】
式Ｖ：
【化２１】



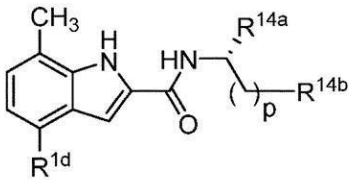
Ｖ

（式中、
Ｒ１４ａは、任意選択で置換されているアルキル及び任意選択で置換されているヘテロアリールからなる群から選択され；
Ｒ１４ｂは、任意選択で置換されているアルキル、任意選択で置換されているヘテロアリール、任意選択で置換されているアリール、任意選択で置換されているヘテロシクロ、任意選択で置換されているシクロアルキル及びカルボキサミドからなる群から選択され；及び
ｐは、０、１、２又は３である）
の、請求項１３に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
【請求項４８】
式Ｖ－Ａ：
【化２２】



Ｖ-Ａ

の、請求項４７に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
【請求項４９】
式Ｖ－Ｂ：
【化２３】



Ｖ-Ｂ

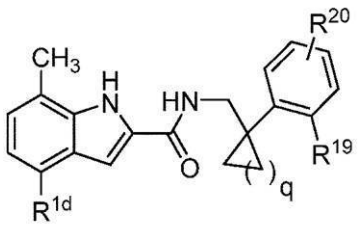
の、請求項４７に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
【請求項５０】
Ｒ１４ａは、
（Ａ）非置換５～１０員ヘテロアリール；
（Ｂ）（ｉ）ハロ；（ｉｉ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（ｉｉｉ）Ｃ１～Ｃ４アルコキシ；（ｉｖ）（３～８員ヘテロシクロ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（ｖ）（５～９員ヘテロアリール）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（ｖｉ）－Ｃ（＝Ｏ）ＮＲ１５ａＲ１５ｂ；（ｖｉｉ）非置換５～１０員ヘテロアリール；（ｖｉｉｉ）ハロ、Ｃ１～Ｃ４アルキル、（３～８員ヘテロシクロ）Ｃ１～Ｃ４アルキル、５～９員ヘテロアリール及び－ＮＲ１５ｅＲ１５ｆからなる群から独立に選択される１個、２個又は３個の置換基を有する置換５～１０員ヘテロアリール；（ｉｘ）－ＯＲ１６；（ｘ）非置換Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル；（ｘｉ）Ｃ１～Ｃ４アルキル及び－Ｎ（Ｒ１７ａ）Ｃ（＝Ｏ）Ｒ１８ａからなる群から独立に選択される１

個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル；（ｘｉｉ）シアノ；（ｘｉｉｉ）非置換４～１４員ヘテロシクロ；（ｘｉｖ）Ｃ１～Ｃ４アルキル、（５～９員ヘテロアリール）Ｃ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロ；（ｘｖ）（カルボキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（ｘｖｉ）（カルボキサミド）Ｃ１～Ｃ４アルキル；並びに（ｘｖｉｉ）カルボキシからなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換５～１０員ヘテロアリール；及び
（Ｃ）Ｃ１～Ｃ６アルキル
からなる群から選択され；
Ｒ１４ｂは、
（Ａ）非置換５～１０員ヘテロアリール；
（Ｂ）ハロ、Ｃ１～Ｃ４アルキル及び（Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル）Ｃ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換５員又は１０員ヘテロアリール；
（Ｃ）非置換Ｃ６～Ｃ１０アリール；
（Ｄ）ハロ、Ｃ１～Ｃ４アルキル及び（３～８員ヘテロシクロ）Ｃ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換Ｃ６～Ｃ１０アリール；
（Ｅ）非置換４～１４員ヘテロシクロ；
（Ｆ）ヒドロキシ、アミノ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロ；
（Ｇ）－Ｃ（＝Ｏ）ＮＲ１５ｃＲ１５ｄ；
（Ｈ）非置換Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル；及び
（Ｉ）Ｃ１～Ｃ６アルキル
からなる群から選択され；
ｐは、０、１、２又は３であり；
Ｒ１５ａ及びＲ１５ｂは、（Ａ）水素；（Ｂ）Ｃ１～Ｃ６アルキル；（Ｃ）Ｃ１～Ｃ６ハロアルキル；（Ｄ）（Ｃ１～Ｃ４アルコキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（Ｅ）（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（Ｆ）（シアノ）アルキル；（Ｇ）非置換Ｃ６～Ｃ１０アリール；（Ｈ）ハロ、アミノ、ヒドロキシ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換Ｃ６～Ｃ１０アリール；（Ｉ）非置換５員又は６員ヘテロアリール；（Ｊ）ハロ、アミノ、ヒドロキシ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換５員又は６員ヘテロアリール；（Ｋ）非置換４～１４員ヘテロシクロ；（Ｌ）アミノ、ヒドロキシ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロ；（Ｍ）非置換Ｃ３～Ｃ８シクロアルキル；並びに（Ｎ）Ｃ１～Ｃ６アルキル及び－ＮＲ１５ｇＲ１５ｈからなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換Ｃ３～Ｃ８シクロアルキルからなる群から独立に選択されるか；又は
Ｒ１５ａ及びＲ１５ｂは、それらが付着されている窒素原子と一緒になって、任意選択で置換されている４～１４員ヘテロシクロを形成し；
Ｒ１５ｃ及びＲ１５ｄは、（Ａ）水素；（Ｂ）Ｃ１～Ｃ６アルキル；（Ｃ）Ｃ１～Ｃ６ハロアルキル；（Ｄ）（Ｃ１～Ｃ４アルコキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（Ｅ）（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（Ｆ）（シアノ）アルキル；（Ｇ）非置換Ｃ６～Ｃ１０アリール；（Ｈ）ハロ、アミノ、ヒドロキシ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換Ｃ６～Ｃ１０アリール；（Ｉ）非置換５員又は６員ヘテロアリール；（Ｊ）ハロ、アミノ、ヒドロキシ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換５員又は６員ヘテロアリール；（Ｋ）非置換４～１４員ヘテロシクロ；（Ｌ）アミノ、ヒドロキシ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有

する置換４～１４員ヘテロシクロ；（Ｍ）非置換Ｃ３～Ｃ８シクロアルキル；並びに（Ｎ）Ｃ１～Ｃ６アルキル及び－ＮＲ１５ｇＲ１５ｈからなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換Ｃ３～Ｃ８シクロアルキルからなる群から独立に選択されるか；又は
Ｒ１５ｃ及びＲ１５ｄは、それらが付着されている窒素原子と一緒になって、任意選択で置換されている４～１４員ヘテロシクロを形成し；
Ｒ１５ｅ及びＲ１５ｆは、（Ａ）水素、（Ｂ）Ｃ１～Ｃ６アルキル；（Ｃ）Ｃ１～Ｃ６ハロアルキル；（Ｄ）（Ｃ１～Ｃ４アルコキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（Ｅ）（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（Ｆ）（シアノ）アルキル；（Ｇ）非置換Ｃ６～Ｃ１０アリール、（Ｇ’）ハロ、アミノ、ヒドロキシ及びＣ1～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換Ｃ６～Ｃ１０アリール；（Ｉ）非置換５員又は６員ヘテロアリール；（Ｊ）ハロ、アミノ、ヒドロキシ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換５員又は６員ヘテロアリール；（Ｋ）非置換４～１４員ヘテロシクロ；（Ｌ）アミノ、ヒドロキシ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロ；（Ｍ）非置換Ｃ３～Ｃ８シクロアルキル；並びに（Ｎ）Ｃ１～Ｃ６アルキル及び－ＮＲ１５ｇＲ１５ｈからなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換Ｃ３～Ｃ８シクロアルキルからなる群から独立に選択されるか；又は
Ｒ１５ｅ及びＲ１５ｆは、それらが付着されている窒素原子と一緒になって、任意選択で置換されている４～１４員ヘテロシクロを形成し；
Ｒ１５ｇ及びＲ１５ｈは、（Ａ）水素；（Ｂ）Ｃ１～Ｃ６アルキル；（Ｃ）Ｃ１～Ｃ６ハロアルキル；（Ｄ）Ｃ１～Ｃ６アルコキシ；（Ｅ）（Ｃ１～Ｃ４アルコキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（Ｆ）（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（Ｇ）（シアノ）アルキル；（Ｈ）非置換Ｃ６～Ｃ１０アリール；（Ｉ）ハロ、アミノ、ヒドロキシ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換Ｃ６～Ｃ１０アリール；（Ｊ）非置換５員又は６員ヘテロアリール；（Ｋ）ハロ、アミノ、ヒドロキシ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換５員又は６員ヘテロアリール；（Ｌ）非置換４～１４員ヘテロシクロ；（Ｍ）アミノ、ヒドロキシ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロ；（Ｎ）非置換Ｃ３～Ｃ８シクロアルキル；並びに（Ｏ）Ｃ１～Ｃ６アルキル及び－ＮＲ１５ｇＲ１５ｈからなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換Ｃ３～Ｃ８シクロアルキルからなる群から独立に選択されるか；又は
Ｒ１５ｇ及びＲ１５ｇは、それらが付着されている窒素原子と一緒になって、任意選択で置換されている４～１４員ヘテロシクロを形成し；
Ｒ１６は、（アミノ）（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキルであり；
Ｒ１７ａは、水素及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から選択され；
Ｒ１８ａは、（Ａ）Ｃ１～Ｃ６アルキル；（Ｂ）Ｃ１～Ｃ６ハロアルキル；（Ｃ）Ｃ１～Ｃ６アルコキシ；（Ｄ）（Ｃ１～Ｃ４アルコキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（Ｅ）（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（Ｆ）（シアノ）アルキル；（Ｇ）非置換Ｃ６～Ｃ１０アリール；（Ｈ）ハロ、アミノ、ヒドロキシ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換Ｃ６～Ｃ１０アリール；（Ｉ）非置換５員又は６員ヘテロアリール；（Ｊ）ハロ、アミノ、ヒドロキシ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換５員又は６員ヘテロアリール；（Ｋ）非置換４～１４員ヘテロシクロ；（Ｌ）アミノ、ヒドロキシ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロ；（Ｍ）非置換Ｃ３～Ｃ８シクロアルキル；並びに（Ｎ）アミノ、ヒドロキシ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換Ｃ３～Ｃ８シクロアルキルからなる群から選

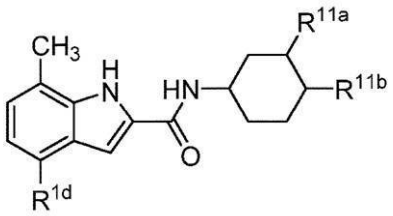
択される、請求項４７～４９のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
【請求項５１】
Ｒ１４ａは、非置換５～１０員ヘテロアリール；並びにＣ１～Ｃ４アルキル；Ｃ１～Ｃ４アルコキシ；（３～８員ヘテロシクロ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（５～９員ヘテロアリール）Ｃ１～Ｃ４アルキル；－Ｃ（＝Ｏ）ＮＲ１５ａＲ１５ｂからなる群から独立に選択される１個、２個又は３個の置換基を有する置換５～１０員ヘテロアリール；非置換５～１０員ヘテロアリール；ハロ、Ｃ１～Ｃ４アルキル、（３～８員ヘテロシクロ）Ｃ１～Ｃ４アルキル、５～９員ヘテロアリール及び－ＮＲ１５ｅＲ１５ｆからなる群から独立に選択される１個、２個又は３個の置換基を有する置換５～１０員ヘテロアリール；非置換Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル；並びにＣ１～Ｃ４アルキル及び－Ｎ（Ｒ１７ａ）Ｃ（＝Ｏ）Ｒ１８ａからなる群から独立に選択される１個、２個又は３個の置換基を有する置換Ｃ３～Ｃ６シクロアルキルからなる群から選択される、請求項４７～５０のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
【請求項５２】
Ｒ１４ａは、Ｃ１～Ｃ４アルキル；Ｃ１～Ｃ４アルコキシ；（３～８員ヘテロシクロ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（５～９員ヘテロアリール）Ｃ１～Ｃ４アルキル；－Ｃ（＝Ｏ）ＮＲ１５ａＲ１５ｂからなる群から独立に選択される１個、２個又は３個の置換基を有する置換ピリジル；非置換５～１０員ヘテロアリール；ハロ、Ｃ１～Ｃ４アルキル、（３～８員ヘテロシクロ）Ｃ１～Ｃ４アルキル、５～９員ヘテロアリール及び－ＮＲ１５ｅＲ１５ｆからなる群から独立に選択される１個、２個又は３個の置換基を有する置換５～１０員ヘテロアリール；非置換Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル；並びにＣ１～Ｃ４アルキル及び－Ｎ（Ｒ１７ａ）Ｃ（＝Ｏ）Ｒ１８ａからなる群から独立に選択される１個、２個又は３個の置換基を有する置換Ｃ３～Ｃ６シクロアルキルである、請求項４７～５１のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
【請求項５３】
Ｒ１４ｂは、非置換５～１０員ヘテロアリール；Ｃ１～Ｃ４アルキル及び（Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル）Ｃ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換５～１０員ヘテロアリール；非置換Ｃ６～Ｃ１０アリール；Ｃ１～Ｃ４アルキル及び（３～８員ヘテロシクロ）Ｃ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換Ｃ６～Ｃ１０アリール；非置換４～１４員ヘテロシクロ；ヒドロキシ、アミノ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロ；並びに非置換Ｃ３～Ｃ６シクロアルキルからなる群から選択される、請求項４７～５２のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
【請求項５４】
Ｒ１４ｂは、非置換５員又は６員ヘテロアリール；Ｃ１～Ｃ４アルキル及び（Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル）Ｃ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換５員又は６員ヘテロアリール；非置換フェニル；Ｃ１～Ｃ４アルキル及び（３～８員ヘテロシクロ）Ｃ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換フェニル；並びに非置換Ｃ３～Ｃ６シクロアルキルからなる群から選択される、請求項４７～５３のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
【請求項５５】
ｐは、０である、請求項４７～５４のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
【請求項５６】
ｐは、１である、請求項４７～５４のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
【請求項５７】

式ＶＩ：
【化２４】



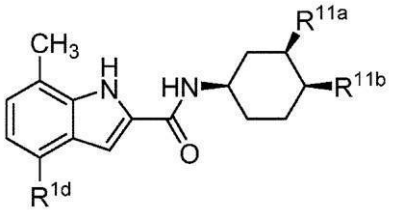
VI

（式中、
Ｒ１９は、非置換４～１４員ヘテロシクロ；並びにアミノ、ヒドロキシ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロからなる群から選択され；
Ｒ２０は、水素、ハロ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から選択され；及び
ｑは、１、２又は３である）
の、請求項１３に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
【請求項５８】
式ＶＩＩ：
【化２５】



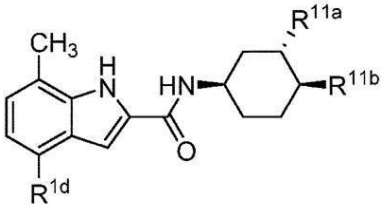
VII

（式中、
Ｒ１１ａは、任意選択で置換されているアルキル、任意選択で置換されているヘテロシクロ、任意選択で置換されているヘテロアリール及び－Ｎ（Ｒ１２ｂ）Ｃ（＝Ｏ）Ｒ１３ｃからなる群から選択され；
Ｒ１２ｂは、水素、アルキル、シクロアルキル及びヘテロシクロ、（Ｃ１～Ｃ４アルコキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル及び（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキルからなる群から選択され；
Ｒ１３ｃは、アルキル、ハロアルキル、アルコキシ、（アルコキシ）アルキル、（ヒドロキシ）アルキル、（シアノ）アルキル、任意選択で置換されているアリール、任意選択で置換されているヘテロアリール、任意選択で置換されているシクロアルキル及び任意選択で置換されている複素環、アミノ、（アミノ）アルキル、（Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル）オキシ並びに（４～８員ヘテロシクロ）オキシからなる群から選択され；及び
Ｒ１１ｂは、Ｃ１～Ｃ４アルキル、ハロ及びＣ１～Ｃ４ハロアルキルからなる群から選択される）
の、請求項１３に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
【請求項５９】
式ＶＩＩ－Ａ：
【化２６】



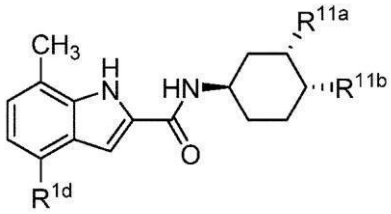
VII-A

の、請求項５８に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
【請求項６０】
式ＶＩＩ－Ｂ：
【化２７】



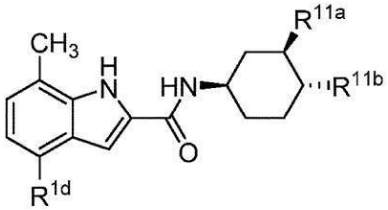
VII-B

の、請求項５８に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
【請求項６１】
式ＶＩＩ－Ｃ：
【化２８】



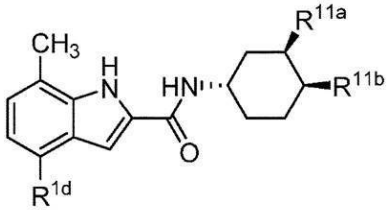
VII-C

の、請求項５８に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
【請求項６２】
式ＶＩＩ－Ｄ：
【化２９】



VII-D

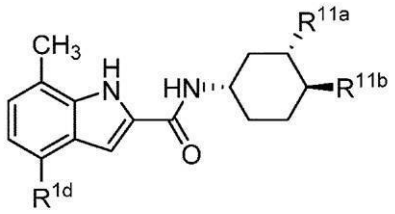
の、請求項５８に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
【請求項６３】
式ＶＩＩ－Ｅ：
【化３０】



VII-E

の、請求項５８に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
【請求項６４】
式ＶＩＩ－Ｆ：

【化３１】



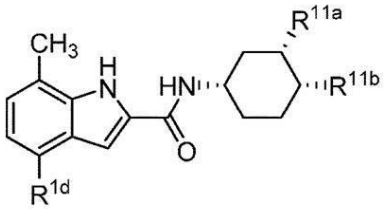
VII-F

の、請求項５８に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

【請求項６５】

式ＶＩＩ－Ｇ：

【化３２】



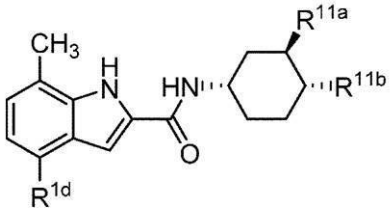
VII-G

の、請求項５８に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

【請求項６６】

式ＶＩＩ－Ｈ：

【化３３】



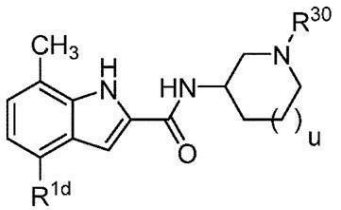
VII-H

の、請求項５８に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

【請求項６７】

式ＶＩＩＩ：

【化３４】



VIII

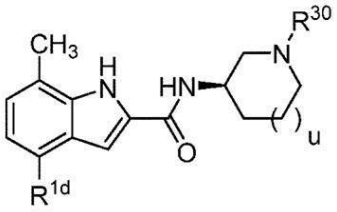
（式中、

Ｒ３０は、水素；Ｃ１～Ｃ６アルキル；非置換Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル；ハロ、ヒドロキシ、Ｃ１～Ｃ４アルキル、アミノ及び（アミノ）Ｃ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル；非置換４～１４員ヘテロシクロ；並びにアミノ、ヒドロキシ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロ；－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ１３ｂ及び－Ｓ（＝Ｏ）２Ｒ２４からなる群から選択され；

Ｒ１３ｂは、Ｃ１～Ｃ４アルキル；アミノ；Ｃ１～Ｃ４ハロアルキル；Ｃ１～Ｃ４アルコキシ；（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（Ｃ１～Ｃ４アルコキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキ

ル；（アミノ）アルキル；非置換Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル；ハロ、ヒドロキシ、Ｃ１～Ｃ４アルキル、アミノ及び（アミノ）Ｃ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル；非置換４～１４員ヘテロシクロ；アミノ、ヒドロキシ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロ；（Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル）オキシ；並びに（４～８員ヘテロシクロ）オキシからなる群から選択され；
Ｒ２４は、Ｃ１～Ｃ４アルキル及び（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキルからなる群から選択され；及び
ｕは、０、１、２又は３である）
の、請求項１３に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

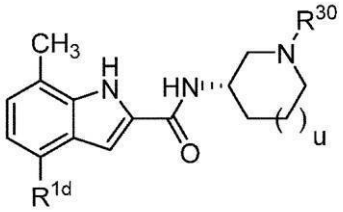
【請求項６８】
式ＶＩＩＩ－Ａ：
【化３５】



VIII-A

の、請求項６７に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

【請求項６９】
式ＶＩＩＩ－Ｂ：
【化３６】



VIII-B

の、請求項６７に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

【請求項７０】
Ｒ１ｄは、フルオロである、請求項１～１１又は１３～６９のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

【請求項７１】
表１の化合物からなる群から選択される、請求項１に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

【請求項７２】
請求項１～７１のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物と、薬学的に許容される担体とを含む医薬組成物。

【請求項７３】
処置を、それを必要とする対象において行うための組成物であって、前記組成物は、請求項１～７１のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物を含み、前記対象は、がんを有する、組成物。

【請求項７４】
前記がんは、表２のがんの任意の１つ又は複数である、請求項７３に記載の組成物。

【請求項７５】
前記がんは、血液がんである、請求項７３に記載の組成物。

【請求項７６】

前記血液がんは、表３のがんの任意の１つ又は複数である、請求項７５に記載の組成物。
【請求項７７】
前記血液がんは、ｔ（４；１４）多発性骨髄腫である、請求項７６に記載の組成物。
【請求項７８】
前記組成物は、がんの処置において有用な第２の治療剤と組み合わせて投与されることを特徴とする、請求項７３～７７のいずれか一項に記載の組成物。
【請求項７９】
がんの処置において使用するための、請求項７２に記載の医薬組成物。
【請求項８０】
前記がんは、表２のがんの任意の１つ又は複数である、請求項７９に記載の医薬組成物。
【請求項８１】
前記がんは、血液がんである、請求項７９に記載の医薬組成物。
【請求項８２】
前記血液がんは、表３のがんの任意の１つ又は複数である、請求項８１に記載の医薬組成物。
【請求項８３】
前記血液がんは、ｔ（４；１４）多発性骨髄腫である、請求項８２に記載の医薬組成物。
【請求項８４】
がんの処置における使用のための組成物であって、請求項１～７１のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物を含む組成物。
【請求項８５】
前記がんは、表２のがんの任意の１つ又は複数である、請求項８４に記載の組成物。
【請求項８６】
前記がんは、血液がんである、請求項８４に記載の組成物。
【請求項８７】
前記血液がんは、表３のがんの任意の１つ又は複数である、請求項８６に記載の組成物。
【請求項８８】
前記血液がんは、ｔ（４；１４）多発性骨髄腫である、請求項８７に記載の組成物。
【請求項８９】
がんの処置のための医薬の製造のための、請求項１～７１のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物の使用。
【請求項９０】
前記がんは、表２のがんの任意の１つ又は複数である、請求項８９に記載の使用。
【請求項９１】
前記がんは、血液がんである、請求項８９に記載の使用。
【請求項９２】
前記血液がんは、表３のがんの任意の１つ又は複数である、請求項９１に記載の使用。
【請求項９３】
前記血液がんは、ｔ（４；１４）多発性骨髄腫である、請求項９２に記載の使用。
【請求項９４】
請求項１～７１のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物と、がんを有する対象に前記化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物を投与するための説明書とを含むキット。
【請求項９５】
前記がんは、表２のがんの任意の１つ又は複数である、請求項９４に記載のキット。
【請求項９６】

前記がんは、血液がんである、請求項９４に記載のキット。
【請求項９７】
前記血液がんは、表３のがんの任意の１つ又は複数である、請求項９６に記載のキット。
【請求項９８】
前記血液がんは、ｔ（４；１４）多発性骨髄腫である、請求項９７に記載のキット。
【請求項９９】
１種又は複数のさらなる治療剤をさらに含む、請求項９４～９８のいずれか一項に記載のキット。
【請求項１００】
多発性骨髄腫を有する対象を処置する方法における使用のための組成物であって、前記組成物は、請求項１～７１のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩を含み、前記方法は、
（ａ）染色体転座が、前記対象から採取された生体試料中に存在するか又は存在しないかを決定することと；
（ｂ）染色体転座が前記生体試料中に存在する場合、前記組成物を前記対象に投与することとを含む組成物。
【請求項１０１】
多発性骨髄腫を有する対象が、請求項１～７１のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物による処置についての候補者であるかどうかを同定するための指標を提供する方法であって、前記指標は、染色体転座が、前記対象から採取された生体試料中に存在するか又は存在しないかであり、前記方法は、染色体転座が、前記生体試料中に存在するか又は存在しないかを決定することを含み、染色体転座が前記生体試料中に存在することは、前記対象が処置についての候補者であることを示し；又は染色体転座が前記生体試料中に存在しないことは、前記対象が処置についての候補者ではないことを示す方法。
【請求項１０２】
多発性骨髄腫を有する対象における処置成果を予測するための指標を提供する方法であって、前記指標は、染色体転座が、前記対象から採取された生体試料中に存在するか又は存在しないかであり、前記方法は、染色体転座が、前記生体試料中に存在するか又は存在しないかを決定することを含み、（ａ）前記生体試料中の染色体転座の存在は、請求項１～７１のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩を前記対象に投与することが、好ましい治療応答をもたらす可能性があることを示し；及び（ｂ）前記生体試料中の染色体転座の非存在は、請求項１～７１のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩を前記対象に投与することが、好ましくない治療応答をもたらす可能性があることを示す、方法。
【請求項１０３】
請求項１～７１のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物を含む、それを必要とする対象に投与するための組成物であって、（ａ）前記対象は、多発性骨髄腫を有し；及び（ｂ）前記多発性骨髄腫は、染色体転座を有するとして特性決定される、組成物。
【請求項１０４】
前記染色体転座は、ｔ（４；１４）転座である、請求項１０１もしくは１０２に記載の方法または請求項１００もしくは１０３に記載の組成物。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１８】

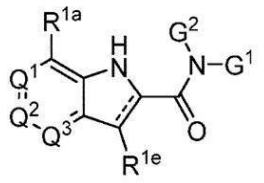
上記の要約及び下記の詳細な説明の両方は、単に代表例であり、例示的なものであり、特許請求される本発明を限定するものではないことを理解すべきである。

特定の実施形態では、例えば、以下が提供される：

（項目１）

式Ｉ：

【化１】



I

（式中、

Ｒ１ａは、ハロゲン、アルキル、アルコキシ、シクロアルキル、（ヒドロキシ）アルキル及び（シクロアルキル）アルキルからなる群から選択され；

Ｑ１は、－Ｃ（Ｒ１ｂ）＝及び－Ｎ＝からなる群から選択され；

Ｑ２は、－Ｃ（Ｒ１ｃ）＝及び－Ｎ＝からなる群から選択され；

Ｑ３は、－Ｃ（Ｒ１ｄ）＝及び－Ｎ＝からなる群から選択され；

ただし、Ｑ１、Ｑ２又はＱ３の少なくとも１つは、それぞれ－Ｃ（Ｒ１ｂ）＝、－Ｃ（Ｒ１ｃ）＝又は－Ｃ（Ｒ１ｄ）＝であり；

Ｒ１ｂ、Ｒ１ｃ及びＲ１ｄは、水素、ハロゲン、アルキル、アルケニル、（ヒドロキシ）アルキル及びアルコキシからなる群からそれぞれ独立に選択され；

Ｒ１ｅは、水素、ハロゲン、アルキル、シクロアルキル、（ヒドロキシ）アルキル及び（シクロアルキル）アルキルからなる群から選択され；

【化２】

は、単結合又は二重結合であり；

Ｇ１は、任意選択で置換されているアリール；任意選択で置換されているヘテロアリール；任意選択で置換されているヘテロシクロ；任意選択で置換されているシクロアルキル；（アリール）アルキル；（ヘテロアリール）アルキル；（ヘテロシクロ）アルキル；（アミノ）（アリール）アルキル；（ヘテロアリール）（アリール）アルキル；（ヘテロアリール）（ヘテロシクロ）アルキル；（ヘテロアリール）（カルボキサミド）アルキル；（ヘテロアリール）（シクロアルキル）アルキル；（アリール）（アルコキシカルボニル）アルキル；（シクロアルキル）アルキル；（ヘテロアリール）（アミノ）アルキル；（シクロアルキル）（アルコキシカルボニル）アルキル；（ヘテロアリール）（アルコキシカルボニル）アルキル；（ヘテロシクロ）（シクロアルキル）アルキル；（アリール）（シクロアルキル）アルキル；（アリール）（ヒドロキシ）アルキル；（シクロアルキル）（ヒドロキシ）アルキル；（ヒドロキシ）アルキル；任意選択で置換されているアルキル；（アリール）（ハロアルキル）アルキル；（シクロアルキル）（ハロアルキル）アルキル；（ヒドロキシ）（ハロアルキル）アルキル；及び（アルコキシカルボニル）（ハロアルキル）アルキルからなる群から選択され；及び

Ｇ２は、水素及びアルキルからなる群から選択されるか；又は

Ｇ１及びＧ２は、それらが付着されている窒素原子と一緒になって、任意選択で置換されているヘテロシクロを形成する）

の化合物であって、ただし、Ｎ－（１－（１－（Ｌ－アラニル）ピペリジン－４－イル）エチル）－７－メチル－１Ｈ－インドール－２－カルボキサミド；Ｎ－（（１ｒ，４ｒ）－４－（３－アミノプロパンアミド）シクロヘキシル）－７－メチル－１Ｈ－インドール－２－カルボキサミド；又はＮ－（（１ｒ，４ｒ）－４－アミノシクロヘキシル）－７－メチル－１Ｈ－インドール－２－カルボキサミドではない化合物又はその薬学的に許容さ

れる塩若しくは溶媒和物。
（項目２）
Ｒ１ａは、ハロゲン、Ｃ１～Ｃ６アルキル、Ｃ１～Ｃ６アルコキシ、Ｃ３～Ｃ８シクロアルキル、（ヒドロキシ）Ｃ１～６アルキル及び（Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル）Ｃ１～６アルキルからなる群から選択され；
Ｒ１ｂ、Ｒ１ｃ及びＲ１ｄは、水素、ハロゲン、Ｃ１～Ｃ６アルキル、Ｃ２～Ｃ６アルケニル、（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ６アルキル及びＣ１～Ｃ６アルコキシからなる群からそれぞれ独立に選択され；
Ｒ１ｅは、水素及びＣ１～Ｃ６アルキルからなる群から選択され；
Ｇ１は、任意選択で置換されているＣ６～Ｃ１０アリール；任意選択で置換されている５～１０員ヘテロアリール；任意選択で置換されている３～１０員ヘテロシクロ；任意選択で置換されているＣ３～Ｃ８シクロアルキル；（Ｃ６～Ｃ１０アリール）Ｃ１～Ｃ６アルキル；（５～１０員ヘテロアリール）Ｃ１～Ｃ６アルキル；（３～１０員ヘテロシクロ）Ｃ１～Ｃ６アルキル；（アミノ）（Ｃ６～Ｃ１０アリール）Ｃ１～Ｃ６アルキル；（５～１４員ヘテロアリール）（Ｃ６～Ｃ１０アリール）Ｃ１～Ｃ６アルキル；（５～１０員ヘテロアリール）（３～１０員ヘテロシクロ）Ｃ１～Ｃ６アルキル；（５～１０員ヘテロアリール）（カルボキサミド）Ｃ１～Ｃ６アルキル；（５～１０員ヘテロアリール）（Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル）Ｃ１～Ｃ６アルキル；（Ｃ６～Ｃ１０アリール）（アルコキシカルボニル）Ｃ１～Ｃ６アルキル；（Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル）Ｃ１～Ｃ６アルキル；（５～１０員ヘテロアリール）（アミノ）Ｃ１～Ｃ６アルキル；（Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル）（アルコキシカルボニル）Ｃ１～Ｃ６アルキル；（５～１４員ヘテロアリール）（アルコキシカルボニル）Ｃ１～Ｃ６アルキル；（３～１４員ヘテロシクロ）（Ｃ３～Ｃ８シクロアルキル）Ｃ１～Ｃ６アルキル；（Ｃ６～１０アリール）（Ｃ３～Ｃ８シクロアルキル）Ｃ１～Ｃ６アルキル；（Ｃ６～Ｃ１０アリール）（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ６アルキル；（Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル）（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ６アルキル；（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ６アルキル；任意選択で置換されているＣ１～Ｃ６アルキル；（Ｃ６～Ｃ１０アリール）（Ｃ１～Ｃ６ハロアルキル）Ｃ１～Ｃ６アルキル；（Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル）（Ｃ１～Ｃ６ハロアルキル）Ｃ１～Ｃ６アルキル；（ヒドロキシ）（Ｃ１～Ｃ６ハロアルキル）Ｃ１～Ｃ６アルキル；及び（アルコキシカルボニル）（Ｃ１～Ｃ６ハロアルキル）Ｃ１～Ｃ６アルキルからなる群から選択され；及び
Ｇ２は、水素及びＣ１～Ｃ６アルキルからなる群から選択されるか；又は
Ｇ１及びＧ２は、それらが付着されている窒素原子と一緒になって、任意選択で置換されている５～１０員ヘテロシクロを形成する、項目１に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
（項目３）
Ｒ１ａは、ハロゲン、Ｃ１～Ｃ３アルキル、Ｃ１～Ｃ３アルコキシ、Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル、（ヒドロキシ）Ｃ１～４アルキル及び（Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル）Ｃ１～４アルキルからなる群から選択され；
Ｒ１ｂ、Ｒ１ｃ及びＲ１ｄは、水素、ハロゲン、Ｃ１～Ｃ３アルキル、Ｃ２～Ｃ４アルケニル、（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル及びＣ１～Ｃ３アルコキシからなる群からそれぞれ独立に選択され；
Ｒ１ｅは、水素及びＣ１～Ｃ３アルキルからなる群から選択され；
Ｇ１は、任意選択で置換されているＣ６～Ｃ１０アリール；任意選択で置換されている５～１０員ヘテロアリール；任意選択で置換されている３～１０員ヘテロシクロ；任意選択で置換されているＣ３～Ｃ８シクロアルキル；（Ｃ６～Ｃ１０アリール）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（５～１０員ヘテロアリール）Ｃ１～Ｃ６アルキル；（３～１０員ヘテロシクロ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（アミノ）（Ｃ６～Ｃ１０アリール）Ｃ１～Ｃ６アルキル；（５～１４員ヘテロアリール）（Ｃ６～Ｃ１０アリール）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（５～１０員ヘテロアリール）（３～１０員ヘテロシクロ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（５～１０員ヘテロアリール）（カルボキサミド）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（５～１０員ヘテロアリール）（Ｃ３

～Ｃ６シクロアルキル）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（Ｃ６～Ｃ１０アリール）（アルコキシカルボニル）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（５～１０員ヘテロアリール）（アミノ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル）（アルコキシカルボニル）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（５～１４員ヘテロアリール）（アルコキシカルボニル）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（３～１４員ヘテロシクロ）（Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（Ｃ６～１０アリール）（Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（Ｃ６～Ｃ１０アリール）（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル）（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；任意選択で置換されているＣ１～Ｃ４アルキル；（Ｃ６～Ｃ１０アリール）（Ｃ１～Ｃ４ハロアルキル）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル）（Ｃ１～Ｃ４ハロアルキル）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（ヒドロキシ）（Ｃ１～Ｃ４ハロアルキル）Ｃ１～Ｃ４アルキル；及び（アルコキシカルボニル）（Ｃ１～Ｃ４ハロアルキル）Ｃ１～Ｃ４アルキルからなる群から選択され；及び

Ｇ２は、水素及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から選択されるか；又は

Ｇ１及びＧ２は、それらが付着されている窒素原子と一緒になって、任意選択で置換されている５～１０員ヘテロシクロを形成する、項目２に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

（項目４）

【化３】

は、二重結合である、項目１～３のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

（項目５）

Ｑ１及びＱ２は、－Ｃ（Ｈ）＝である、項目１～４のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

（項目６）

Ｑ３は、－Ｃ（Ｒ１ｄ）＝であり；及びＲ１ｄは、水素及びハロからなる群から選択される、項目１～４のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

（項目７）

Ｒ１ｅは、水素である、項目１～６のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

（項目８）

Ｒ１ａは、Ｃ１～Ｃ３アルキルである、項目１～７のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

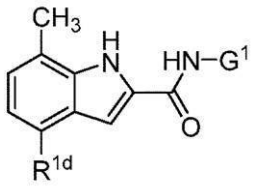
（項目９）

Ｇ２は、水素である、項目１～８のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

（項目１０）

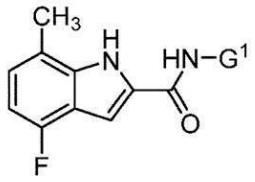
式ＩＩ：

【化４】



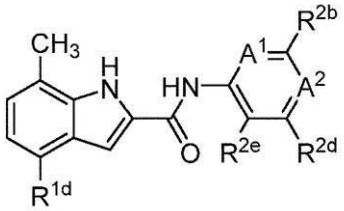
II

の、項目１～９のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
（項目１１）
Ｒ１ｄは、水素及びフルオロからなる群から選択される、項目１０に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
（項目１２）
式ＩＩ－Ａ：
【化５】



II-A

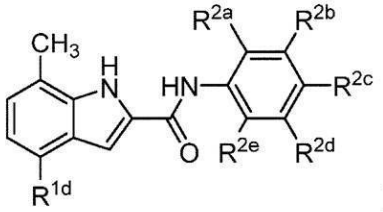
の、項目１１に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
（項目１３）
Ｇ１は、任意選択で置換されているＣ６～Ｃ１０アリール；任意選択で置換されている５～９員ヘテロアリール；任意選択で置換されている３～１０員ヘテロシクロ；任意選択で置換されているＣ６～Ｃ８シクロアルキル；（５～９員ヘテロアリール）Ｃ１～Ｃ６アルキル；（５～９員ヘテロアリール）（Ｃ６～１０アリール）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（５～９員ヘテロアリールヘテロアリール）（Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル）Ｃ１～Ｃ４アルキル；及び（Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル）Ｃ１～Ｃ４アルキルからなる群から選択される、項目１０～１２のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
（項目１４）
式ＩＩＩ：
【化６】



III

（式中、
Ａ１は、－Ｎ＝及び－Ｃ（Ｒ２ａ）＝からなる群から選択され；
Ｒ２ａは、水素、アルキル、ハロゲン及びハロアルキルからなる群から選択され；
Ｒ２ｂは、任意選択で置換されているアルキル、任意選択で置換されているヘテロシクロ、任意選択で置換されているシクロアルキル、任意選択で置換されているヘテロアリール、任意選択で置換されているアリール、（カルボキサミド）アルキル、－ＯＲ１０ｃ、アミノ、（ヘテロシクロ）アルキル、（アミノ）アルキル、（ヒドロキシ）アルキル、カルボキサミド、（ヘテロアリール）アルキル、－Ｓ（＝Ｏ）Ｒ９ｂ、－Ｓ（＝Ｏ）２Ｒ９ｂ及び－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ９ｃからなる群から選択され；
Ａ２は、－Ｎ＝及び－Ｃ（Ｒ２ｃ）＝からなる群から選択され；
Ｒ２ｃは、水素、アルキル、ハロゲン及びハロアルキルからなる群から選択され；
Ｒ２ｄは、水素、アルキル、ハロゲン、シアノ及びハロアルキルからなる群から選択され；
Ｒ２ｅは、水素、アルキル、ハロゲン及びハロアルキルからなる群から選択され；
Ｒ９ｂは、アミノ、アルキル、任意選択で置換されているシクロアルキル、任意選択で置換されているアリール、任意選択で置換されているヘテロシクロ及び任意選択で置換され

ているヘテロアリールからなる群から選択され；
Ｒ９ｃは、アミノ、アルキル、任意選択で置換されているシクロアルキル、任意選択で置換されているアリール、任意選択で置換されているヘテロシクロ及び任意選択で置換されているヘテロアリールからなる群から選択され；及び
Ｒ１０ｃは、アルキル、（ヒドロキシ）アルキル及び（アミノ）アルキルからなる群から選択される）
の、項目１３に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
（項目１５）
式ＩＩＩ－Ａ：
【化７】



III-A

を有する、項目１４に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
（項目１６）
Ｒ２ａは、水素、Ｃ１～Ｃ４アルキル、ハロゲン及びＣ１～Ｃ４ハロアルキルからなる群から選択され；
Ｒ２ｂは、
（Ａ）非置換４～１０員ヘテロシクロ；
（Ｂ）（ｉ）－Ｎ（Ｒ３ａ）Ｃ（＝Ｏ）Ｒ４ａ；（ｉｉ）－ＮＲ５ａＲ５ｂ；（ｉｉｉ）非置換４～１０員ヘテロシクロ；（ｉｖ）ヒドロキシ、－ＮＲ５ｃＲ５ｄ、Ｃ１～Ｃ４アルキル、Ｃ１～Ｃ６アルコキシ、－Ｃ（Ｒ６ａ）（Ｒ６ｂ）Ｃ（＝Ｏ）ＮＲ５ｅＲ５ｆ、－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ４ｂ、（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル及びハロからなる群から独立に選択される１個、２個又は３個の置換基を有する置換４～１０員ヘテロシクロ；（ｖ）非置換Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル；（ｖｉ）（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（ｖｉｉ）Ｃ１～Ｃ６アルキル；（ｖｉｉｉ）－Ｃ（＝Ｏ）ＮＲ５ｇＲ５ｈ；（ｉｘ）ハロ；（ｘ）－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ４ｃ；（ｘｉ）Ｃ１～Ｃ６ハロアルキル；（ｘｉｉ）ヒドロキシ；（ｘｉｉｉ）（アミノ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（ｘｉｖ）（Ｃ１～Ｃ４アルコキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（ｘｖ）－Ｓ（＝Ｏ）２Ｒ９ａ；（ｘｖｉ）（３～８員ヘテロシクロ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（ｘｖｉｉ）Ｃ１～Ｃ６アルコキシ；（ｘｖｉｉｉ）（Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル）Ｃ１～４アルキル；（ｘｉｘ）（Ｃ６～１０アリール）Ｃ１～Ｃ４アルキル；並びに（ｘｘｉｉ）－ＯＲ１０ｂからなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換４～１０員ヘテロシクロ；
（Ｃ）非置換Ｃ３～Ｃ８シクロアルキル；
（Ｄ）（ｉ）非置換４～１０員ヘテロシクロ；（ｉｉ）アミノ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１０員ヘテロシクロ；（ｉｉｉ）非置換５員又は６員ヘテロアリール；（ｉｖ）ハロ、Ｃ１～Ｃ４アルキル、（３～８員ヘテロシクロ）アルキル、ヒドロキシ及びアミノからなる群から独立に選択される１個、２個又は３個の置換基を有する置換５員又は６員ヘテロアリール；（ｖ）－ＮＲ５ｉＲ５ｊ；（ｖｉ）シアノ；（ｖｉｉ）－Ｎ（Ｒ３ｄ）Ｃ（＝Ｏ）Ｒ４ｆ；（ｖｉｉ）ヒドロキシ；並びに（ｉｘ）Ｃ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換Ｃ３～Ｃ８シクロアルキル；
（Ｅ）非置換５～１０員ヘテロアリール；
（Ｆ）（ｉ）ハロ；（ｉｉ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（ｉｉｉ）（Ｃ１～Ｃ４アルコキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（ｉｖ）（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（ｖ）Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル；（ｖｉ）（アミノ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（ｖｉｉ）非置換Ｃ３～Ｃ６シ

クロアルキル；（ｖｉｉｉ）－ＮＲ^{5g}Ｒ^{5h}からなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換Ｃ$_{3}$～Ｃ$_{6}$シクロアルキル；（ｘｉ）非置換４～１４員ヘテロシクロ；（ｘｉｉ）ヒドロキシ、アミノ及びＣ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロ；（ｘｉｉｉ）－ＮＲ^{5q}Ｒ^{5r}；並びに（ｉｘ）（３～８員ヘテロシクロ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキルからなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換５～１０員ヘテロアリール；

（Ｇ）非置換Ｃ$_{6}$～Ｃ$_{10}$アリール；

（Ｈ）（ｉ）ハロ；（ｉｉ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル；（ｉｉｉ）－ＣＨ$_{2}$Ｎ（Ｈ）Ｓ（＝Ｏ）$_{2}$Ｒ^{8}；（ｉｖ）（５～９員ヘテロアリール）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル；（ｖ）－ＯＲ^{10a}；（ｖｉ）－Ｎ（Ｒ^{3b}）Ｃ（＝Ｏ）Ｒ^{4b}；（ｖｉｉ）（アミノ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル；並びに（ｖｉｉｉ）（ヒドロキシ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキルからなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換Ｃ$_{6}$～Ｃ$_{10}$アリール；

（Ｉ）（カルボキサミド）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル；

（Ｊ）－ＯＲ^{10c}；

（Ｋ）－ＮＲ^{5o}Ｒ^{5p}；

（Ｌ）（３～８員ヘテロシクロ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル；

（Ｍ）（アミノ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル；

（Ｎ）（ヒドロキシ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル；

（Ｏ）－Ｃ（＝Ｏ）ＮＲ^{5s}Ｒ^{5t}；

（Ｐ）（５～９員ヘテロアリール）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル；及び

（Ｑ）－Ｓ（＝Ｏ）$_{2}$Ｒ^{9b}

からなる群から選択され；

Ｒ^{2c}は、水素、Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル、ハロゲン及びＣ$_{1}$～Ｃ$_{4}$ハロアルキルからなる群から選択され；

Ｒ^{2d}は、水素、Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル、ハロゲン、シアノ及びＣ$_{1}$～Ｃ$_{4}$ハロアルキルからなる群から選択され；

Ｒ^{2e}は、水素、Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル、ハロゲン及びＣ$_{1}$～Ｃ$_{4}$ハロアルキルからなる群から選択され；

Ｒ^{3a}、Ｒ^{3b}、Ｒ^{3c}及びＲ^{3d}は、水素、Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル、任意選択で置換されているＣ$_{3}$～Ｃ$_{6}$シクロアルキル及び任意選択で置換されている４～１４員ヘテロシクロからなる群からそれぞれ独立に選択され；

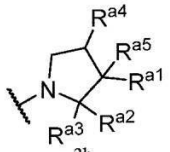
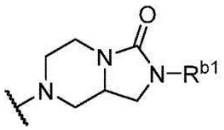
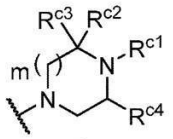
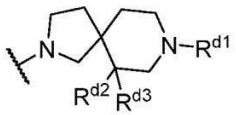
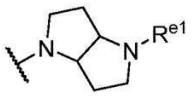
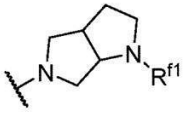
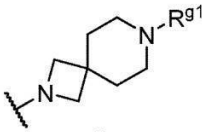
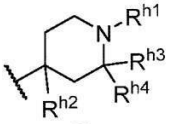
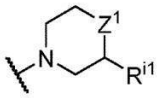
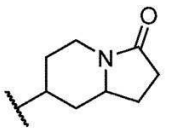
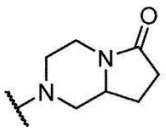
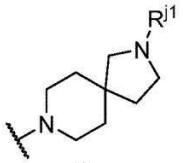
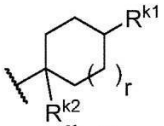
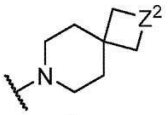
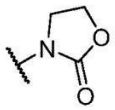
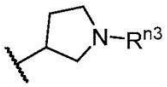
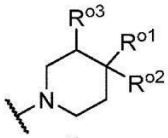
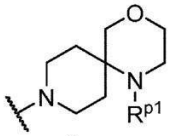
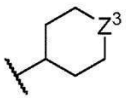
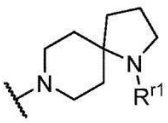
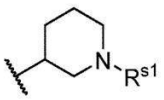
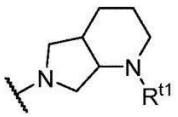
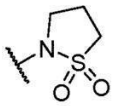
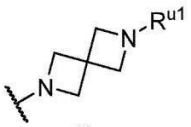
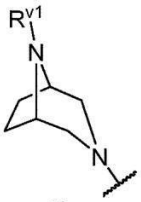
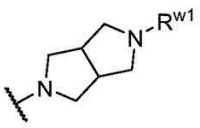
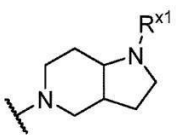
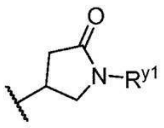
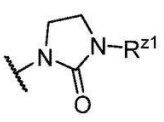
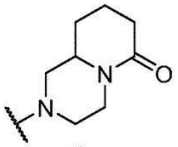
Ｒ^{4a}、Ｒ^{4b}、Ｒ^{4c}、Ｒ^{4d}、Ｒ^{4e}及びＲ^{4f}は、Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{6}$アルキル；Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{6}$ハロアルキル；Ｃ$_{3}$～Ｃ$_{6}$シクロアルキル；Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{6}$アルコキシ；（Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルコキシ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル；（Ｃ$_{6}$～$_{10}$アリール）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル；（５～９員ヘテロアリール）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル；（アミノ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル；（ヒドロキシ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル；（シアノ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル；非置換４～１４員ヘテロシクロ；ハロ及びＣ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロ；非置換Ｃ$_{6}$～Ｃ$_{10}$アリール；ハロ及びＣ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキルからなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換Ｃ$_{6}$～Ｃ$_{10}$アリール；非置換５員又は６員ヘテロアリール；並びにハロ及びＣ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキルからなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換５員又は６員ヘテロアリールからなる群からそれぞれ独立に選択され；

Ｒ^{5a}及びＲ^{5b}は、水素；Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル；Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$ハロアルキル；（ヒドロキシ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル；（アミノ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル；（Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルコキシ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル；（５～９員ヘテロアリール）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル；非置換５員又は６員ヘテロアリール；ハロ及びＣ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換５員又は６員ヘテロアリール；非置換４～１４員ヘテロシクロ；並びにヒドロキシ、アミノ及びＣ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロからなる群から独立に選択さ

れ；
R^{5c}及びR^{5d}は、水素；C_1～C_4アルキル；C_1～C_4ハロアルキル；（ヒドロキシ）C_1～C_4アルキル；（アミノ）C_1～C_4アルキル；（C_1～C_4アルコキシ）C_1～C_4アルキル；（５～９員ヘテロアリール）C_1～C_4アルキル；非置換５員又は６員ヘテロアリール；ハロ及びC_1～C_4アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換５員又は６員ヘテロアリール；非置換４～１４員ヘテロシクロ；並びにヒドロキシ、アミノ及びC_1～C_4アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロからなる群から独立に選択されるか；又は
R^{5c}及びR^{5d}は、それらが付着されている窒素原子と一緒になって、任意選択で置換されている４～１４員ヘテロシクロを形成し；
R^{5e}及びR^{5f}は、水素；C_1～C_4アルキル；C_1～C_4ハロアルキル；（ヒドロキシ）C_1～C_4アルキル；（アミノ）C_1～C_4アルキル；（C_1～C_4アルコキシ）C_1～C_4アルキル；（５～９員ヘテロアリール）C_1～C_4アルキル；非置換５員又は６員ヘテロアリール；ハロ及びC_1～C_4アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換５員又は６員ヘテロアリール；非置換４～１４員ヘテロシクロ；並びにヒドロキシ、アミノ及びC_1～C_4アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロからなる群から独立に選択されるか；又は
R^{5e}及びR^{5f}は、それらが付着されている窒素原子と一緒になって、任意選択で置換されている４～１４員ヘテロシクロを形成し；
R^{5g}及びR^{5h}は、水素；C_1～C_4アルキル；C_1～C_4ハロアルキル；（ヒドロキシ）C_1～C_4アルキル；（アミノ）C_1～C_4アルキル；（C_1～C_4アルコキシ）C_1～C_4アルキル；（５～９員ヘテロアリール）C_1～C_4アルキル；非置換５員又は６員ヘテロアリール；ハロ及びC_1～C_4アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換５員又は６員ヘテロアリール；非置換４～１４員ヘテロシクロ；並びにヒドロキシ、アミノ及びC_1～C_4アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロからなる群から独立に選択されるか；又は
R^{5g}及びR^{5h}は、それらが付着されている窒素原子と一緒になって、任意選択で置換されている４～１４員ヘテロシクロを形成し；
R^{5i}及びR^{5j}は、水素；C_1～C_4アルキル；C_1～C_4ハロアルキル；（ヒドロキシ）C_1～C_4アルキル；（アミノ）C_1～C_4アルキル；（C_1～C_4アルコキシ）C_1～C_4アルキル；（５～９員ヘテロアリール）C_1～C_4アルキル；非置換５員又は６員ヘテロアリール；ハロ及びC_1～C_4アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換５員又は６員ヘテロアリール；非置換４～１４員ヘテロシクロ；並びにヒドロキシ、アミノ及びC_1～C_4アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロからなる群から独立に選択されるか；又は
R^{5i}及びR^{5j}は、それらが付着されている窒素原子と一緒になって、任意選択で置換されている４～１４員ヘテロシクロを形成し；
R^{5k}及びR^{5l}は、水素；C_1～C_4アルキル；C_1～C_4ハロアルキル；（ヒドロキシ）C_1～C_4アルキル；（アミノ）C_1～C_4アルキル；（C_1～C_4アルコキシ）C_1～C_4アルキル；（５～９員ヘテロアリール）C_1～C_4アルキル；非置換５員又は６員ヘテロアリール；ハロ及びC_1～C_4アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換５員又は６員ヘテロアリール；非置換４～１４員ヘテロシクロ；並びにヒドロキシ、アミノ及びC_1～C_4アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロからなる群から独立に選択されるか；又は
R^{5k}及びR^{5l}は、それらが付着されている窒素原子と一緒になって、任意選択で置換

されている４～１４員ヘテロシクロを形成し；
R^{5m}及びR^{5n}は、水素；C_1～C_4アルキル；C_1～C_4ハロアルキル；（ヒドロキシ）C_1～C_4アルキル；（アミノ）C_1～C_4アルキル；（C_1～C_4アルコキシ）C_1～C_4アルキル；（５～９員ヘテロアリール）C_1～C_4アルキル；非置換５員又は６員ヘテロアリール；ハロ及びC_1～C_4アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換５員又は６員ヘテロアリール；非置換４～１４員ヘテロシクロ；並びにヒドロキシ、アミノ及びC_1～C_4アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロからなる群から独立に選択されるか；又は
R^{5m}及びR^{5n}は、それらが付着されている窒素原子と一緒になって、任意選択で置換されている４～１４員ヘテロシクロを形成し；
R^{5o}及びR^{5p}は、水素；C_1～C_4アルキル；C_1～C_4ハロアルキル；（ヒドロキシ）C_1～C_4アルキル；（アミノ）C_1～C_4アルキル；（C_1～C_4アルコキシ）C_1～C_4アルキル；（５～９員ヘテロアリール）C_1～C_4アルキル；非置換５員又は６員ヘテロアリール；ハロ及びC_1～C_4アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換５員又は６員ヘテロアリール；非置換４～１４員ヘテロシクロ；並びにヒドロキシ、アミノ及びC_1～C_4アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロからなる群から独立に選択されるか；又は
R^{5o}及びR^{5p}は、それらが付着されている窒素原子と一緒になって、任意選択で置換されている４～１４員ヘテロシクロを形成し；
R^{5q}及びR^{5r}は、水素；C_1～C_4アルキル；C_1～C_4ハロアルキル；（ヒドロキシ）C_1～C_4アルキル；（アミノ）C_1～C_4アルキル；（C_1～C_4アルコキシ）C_1～C_4アルキル；（５～９員ヘテロアリール）C_1～C_4アルキル；非置換５員又は６員ヘテロアリール；ハロ及びC_1～C_4アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換５員又は６員ヘテロアリール；非置換４～１４員ヘテロシクロ；並びにヒドロキシ、アミノ及びC_1～C_4アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロからなる群から独立に選択され；
R^{5s}及びR^{5t}は、水素；C_1～C_4アルキル；C_1～C_4ハロアルキル；（ヒドロキシ）C_1～C_4アルキル；（アミノ）C_1～C_4アルキル；（C_1～C_4アルコキシ）C_1～C_4アルキル；（５～９員ヘテロアリール）C_1～C_4アルキル；非置換５員又は６員ヘテロアリール；ハロ及びC_1～C_4アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換５員又は６員ヘテロアリール；非置換４～１４員ヘテロシクロ；並びにヒドロキシ、アミノ及びC_1～C_4アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロからなる群から独立に選択され；
R^{6a}、R^{6b}、R^{6c}及びR^{6d}は、水素及びC_1～C_4アルキルからなる群からそれぞれ独立に選択され；
R^{8}は、C_1～C_6アルキルであり；
R^{9a}は、C_1～C_6アルキル；非置換C_3～C_8シクロアルキル；並びにハロ、C_1～C_4アルキル、アミノ及び（アミノ）C_1～C_4アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換C_3～C_8シクロアルキルからなる群から選択され；
R^{9b}は、C_1～C_6アルキル及びアミノからなる群から選択され；
R^{10a}は、アルキル、（ヒドロキシ）C_1～C_4アルキル及び（アミノ）C_1～C_4アルキルからなる群から選択され；
R^{10b}は、（アミノ）C_1～C_4アルキルであり；及び
R^{10c}は、（アミノ）C_1～C_4アルキルである、項目１４又は１５に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

（項目１７）
Ａ１及びＡ２は、－Ｃ（Ｈ）＝であり；Ｒ２ｅは、水素であり；及びＲ２ｄは、水素及びハロゲンからなる群から選択される、項目１４～１６のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
（項目１８）
Ｒ２ｂは、
【化８】

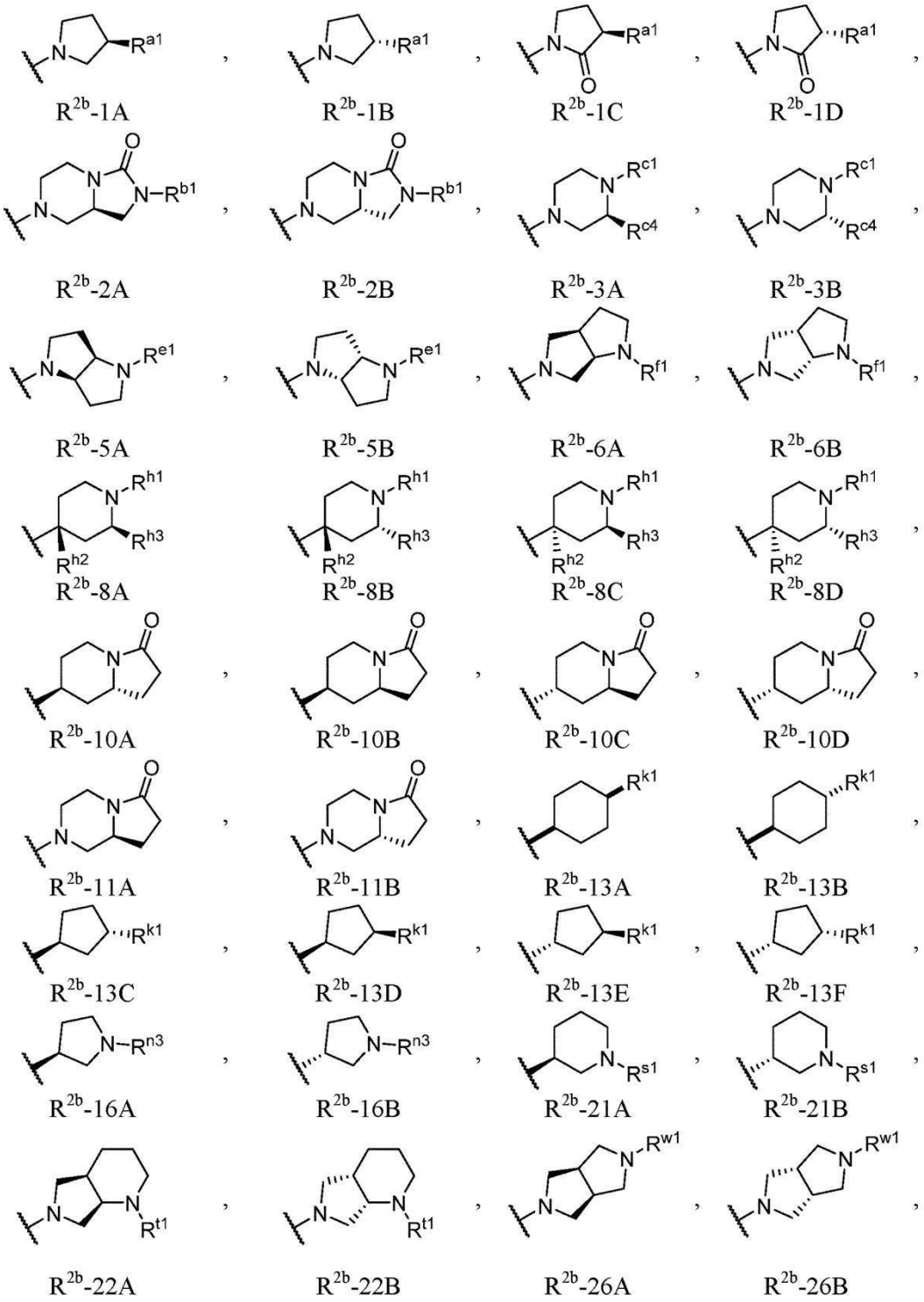

R^{2b}-1 ,

R^{2b}-2 ,

R^{2b}-3 ,

R^{2b}-4 ,

R^{2b}-5 ,

R^{2b}-6 ,

R^{2b}-7 ,

R^{2b}-8 ,

R^{2b}-9 ,

R^{2b}-10 ,

R^{2b}-11 ,

R^{2b}-12 ,

R^{2b}-13 ,

R^{2b}-14 ,

R^{2b}-15 ,

R^{2b}-16 ,

R^{2b}-17 ,

R^{2b}-18 ,

R^{2b}-19 ,

R^{2b}-20 ,

R^{2b}-21 ,

R^{2b}-22 ,

R^{2b}-23 ,

R^{2b}-24 ,

R^{2b}-25 ,

R^{2b}-26 ,

R^{2b}-27 ,

R^{2b}-28 ,

R^{2b}-29 及び

R^{2b}-30

からなる群から選択され；
Ｒａ１は、－Ｎ（Ｒ３ａ）Ｃ（＝Ｏ）Ｒ４ａ；－ＮＲ５ａＲ５ｂ；非置換４～１０員ヘテロシクロ；ヒドロキシ、－ＮＲ５ｃＲ５ｄ、Ｃ１～Ｃ４アルキル、Ｃ１～Ｃ６アルコキシ

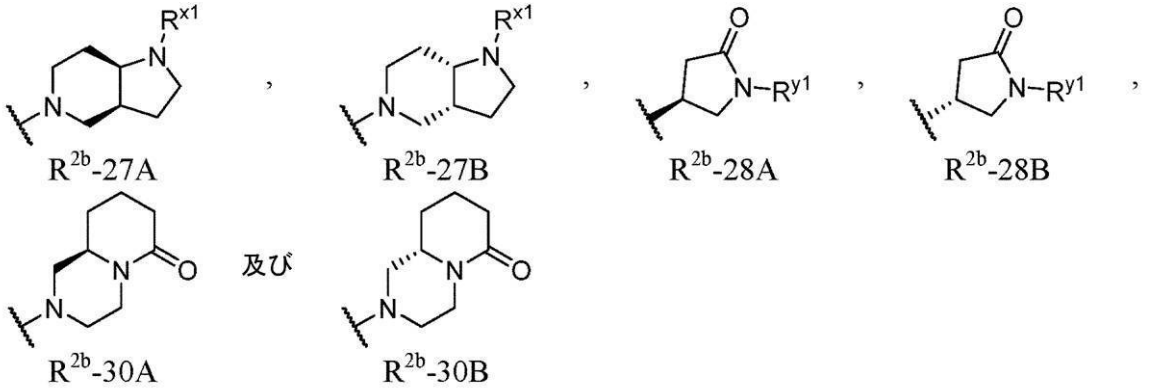
、－Ｃ（Ｒ^{6a}）（Ｒ^{6b}）Ｃ（＝Ｏ）ＮＲ^{5e}Ｒ^{5f}、－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ^{4b}、（ヒドロキシ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル及びハロからなる群から独立に選択される１個、２個又は３個の置換基を有する置換４～１０員ヘテロシクロからなる群から選択され；
Ｒ^{a2}及びＲ^{a3}は、それぞれ水素であるか；又は
Ｒ^{a2}及びＲ^{a3}は、それらが付着されている炭素原子と一緒になって、Ｃ（＝Ｏ）基を形成し；
Ｒ^{a4}は、水素、ハロ及びヒドロキシからなる群から選択され；
Ｒ^{a5}は、水素、Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル及びＣ$_{3}$～Ｃ$_{6}$シクロアルキルからなる群から選択され；
Ｒ^{b1}は、水素、Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル及びＣ$_{3}$～Ｃ$_{6}$シクロアルキルからなる群から選択され；
Ｒ^{c1}は、水素、Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル、Ｃ$_{3}$～Ｃ$_{6}$シクロアルキル及び－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ^{4c}からなる群から選択され；
Ｒ^{c2}及びＲ^{c3}は、水素、Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル及びＣ$_{1}$～Ｃ$_{4}$ハロアルキルからなる群からそれぞれ独立に選択されるか；又は
Ｒ^{c2}及びＲ^{c3}は、それらが付着されている炭素原子と一緒になって、Ｃ（＝Ｏ）基を形成し；
Ｒ^{c4}は、水素及びＣ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキルからなる群から選択され；
ｍは、１又は２であり；
Ｒ^{d1}は、水素、Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル及び－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ^{4c}からなる群から選択され、
Ｒ^{d2}及びＲ^{d3}は、水素及びフルオロからなる群からそれぞれ独立に選択され；
Ｒ^{e1}は、水素、Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル、Ｃ$_{3}$～Ｃ$_{6}$シクロアルキル及び－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ^{4c}からなる群から選択され；
Ｒ^{f1}は、水素、Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル、Ｃ$_{3}$～Ｃ$_{6}$シクロアルキル及び－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ^{4c}からなる群から選択され、
Ｒ^{g1}は、水素、Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル、－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ^{4c}、Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$ハロアルキル、（Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルコキシ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキルからなる群から選択され、
Ｒ^{h1}は、水素、Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル、Ｃ$_{3}$～Ｃ$_{6}$シクロアルキル及び－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ^{4c}からなる群から選択され；
Ｒ^{h2}は、水素及びＣ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキルからなる群から選択され；
Ｒ^{h3}及びＲ^{h4}は、水素及びＣ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキルからなる群からそれぞれ独立に選択されるか；又は
Ｒ^{h3}及びＲ^{h4}は、それらが付着されている炭素原子と一緒になって、Ｃ（＝Ｏ）基を形成し；
Ｒ^{i1}は、水素、Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル、Ｃ$_{3}$～Ｃ$_{6}$シクロアルキル、（ヒドロキシ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル、－Ｎ（Ｒ^{3a}）Ｃ（＝Ｏ）Ｒ^{4a}及び（アミノ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキルからなる群から選択され；
Ｚ^{1}は、－ＣＨ$_{2}$－及び－Ｏ－からなる群から選択され；
Ｒ^{j1}は、水素、Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル、Ｃ$_{3}$～Ｃ$_{6}$シクロアルキル及び－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ^{4c}からなる群から選択され；
Ｒ^{k1}は、Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル、非置換４～１４員ヘテロシクロ及び－ＮＲ^{5a}Ｒ^{5b}からなる群から選択され；
Ｒ^{k2}は、水素、ヒドロキシ及びＣ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキルからなる群から選択され；
ｒは、０、１又は２であり；
Ｚ^{2}は、－Ｏ－及び－Ｎ（Ｒ^{m3}）－からなる群から選択され；
Ｒ^{m3}は、水素、Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル及びＣ$_{1}$～Ｃ$_{4}$ハロアルキルからなる群から選択され；
Ｒ^{n1}は、水素、Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル及び－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ^{4c}からなる群から選択され；
Ｒ^{o1}は、ヒドロキシ、（ヒドロキシ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル、（アミノ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル、（Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルコキシ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル、Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルコキシ、－ＮＲ^{5}

ａＲ５ｂ、非置換４～１４員ヘテロシクロ、ハロ、Ｃ１～Ｃ４アルキル及びＣ１～Ｃ４アルコキシからなる群から独立に選択される１個、２個又は３個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロからなる群から選択され；
Ｒｏ２は、水素、Ｃ１～Ｃ４アルキル及び（Ｃ１～Ｃ４アルコキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキルからなる群から選択され、
Ｒｏ３は、水素、フルオロ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から選択され；
Ｒｐ１は、水素、Ｃ１～Ｃ４アルキル及び－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ４ｃからなる群から選択され；
Ｚ３は、－Ｏ－及び－Ｎ（Ｒｑ１）－からなる群から選択され；
Ｒｑ１は、水素、Ｃ１～Ｃ４アルキル及び－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ４ｃからなる群から選択され；
Ｒｒ１は、水素、Ｃ１～Ｃ４アルキル及び－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ４ｃからなる群から選択され；
Ｒｓ１は、水素、Ｃ１～Ｃ４アルキル及び－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ４ｃからなる群から選択され；
Ｒｔ１は、水素、Ｃ１～Ｃ４アルキル及び－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ４ｃからなる群から選択され；
Ｒｕ１は、水素、Ｃ１～Ｃ４アルキル及び－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ４ｃからなる群から選択され；
Ｒｖ１は、水素、Ｃ１～Ｃ４アルキル及び－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ４ｃからなる群から選択され；
Ｒｗ１は、水素、Ｃ１～Ｃ４アルキル及び－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ４ｃからなる群から選択され；
Ｒｘ１は、水素、Ｃ１～Ｃ４アルキル及び－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ４ｃからなる群から選択され；
Ｒｙ１は、水素及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から選択され；及び
Ｒｚ１は、水素及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から選択される、項目１４～１７のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
（項目１９）
ＲＲ２ｂは、

【化９】


R2b-1A
R2b-1B
R2b-1C
R2b-1D
R2b-2A
R2b-2B
R2b-3A
R2b-3B
R2b-5A
R2b-5B
R2b-6A
R2b-6B
R2b-8A
R2b-8B
R2b-8C
R2b-8D
R2b-10A
R2b-10B
R2b-10C
R2b-10D
R2b-11A
R2b-11B
R2b-13A
R2b-13B
R2b-13C
R2b-13D
R2b-13E
R2b-13F
R2b-16A
R2b-16B
R2b-21A
R2b-21B
R2b-22A
R2b-22B
R2b-26A
R2b-26B

【化１０】



からなる群から選択される、項目１８に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

（項目２０）

Ｒ２ｂは、Ｒ２ｂ－１Ａ、Ｒ２ｂ－１Ｂ、Ｒ２ｂ－１Ｃ及びＲ２ｂ－１Ｄからなる群から選択される、項目１９に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

（項目２１）

Ｒ２ｂは、Ｒ２ｂ－２Ａ及びＲ２ｂ－２Ｂからなる群から選択され；及びＲｂ１は、Ｃ１～Ｃ４アルキルである、項目１９に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

（項目２２）

Ｒ２ｂは、Ｒ２ｂ－５Ａ及びＲ２ｂ－５Ｂからなる群から選択され；及びＲｅ１は、－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ４ｃである、項目１９に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

（項目２３）

Ｒ２ｂは、Ｒ２ｂ－６Ａ及びＲ２ｂ－６Ｂからなる群から選択され；及びＲｆ１は、－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ４ｃである、項目１９に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

（項目２４）

Ｒ２ｂは、Ｒ２ｂ－１０Ａ、Ｒ２ｂ－１０Ｂ、Ｒ２ｂ－１０Ｃ及びＲ２ｂ－１０ｄからなる群から選択される、項目１９に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

（項目２５）

Ｒ２ｂは、Ｒ２ｂ－１１Ａ及びＲ２ｂ－１１Ｂからなる群から選択される、項目１９に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

（項目２６）

Ｒ２ｂは、Ｒ２ｂ－４であり；Ｒｄ１は、－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ４ｃであり；及びＲｄ２及びＲｄ３は、それぞれ水素又はフルオロである、項目１８に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

（項目２７）

Ｒ２ｂは、Ｒ２ｂ－３であり；

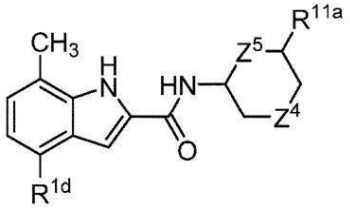
Ｒｃ１は、Ｃ１～Ｃ４アルキル、Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル及び－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ４ｃからなる群から選択され；

Ｒｃ２及びＲｃ３は、それぞれ水素であるか；又は

Ｒｃ２及びＲｃ３は、それらが付着されている炭素原子と一緒になって、Ｃ（＝Ｏ）基を形成し；

Ｒｃ４は、水素であり；及び

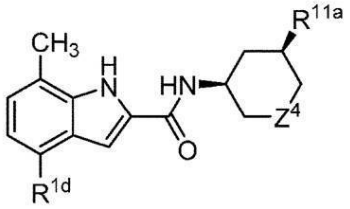
mは、１である、項目１８に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
（項目２８）
Ｒ２ｂは、Ｒ２ｂ－８であり；Ｒｈ１は、－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ４ｃであり；及びＲｈ２は、水素及びＣ１～Ｃ３アルキルからなる群から選択される、項目１８に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
（項目２９）
Ｒ２ｂは、Ｒ２ｂ－１２であり；及びＲｊ１は、－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ４ｃである、項目１８に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
（項目３０）
Ｒ４ｃは、Ｃ１～Ｃ４アルキルである、項目１８、１９、２２、２３又は２６～２９のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
（項目３１）
Ｒ２ｄは、水素、フルオロ及びクロロからなる群から選択される、項目１４～３０のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
（項目３２）
式ＩＶ：
【化１１】



IV

（式中、
Ｚ４は、－Ｏ－、－Ｃ（Ｒ２８ａ）（Ｒ２８ｂ）－及び－Ｎ（Ｒ２３）－からなる群から選択されるか；又はＺ４は、非存在であり；
Ｚ５は、－ＣＨ２－及び－ＣＨ２ＣＨ２－からなる群から選択され；
Ｒ１１ａは、任意選択で置換されているアルキル、任意選択で置換されているヘテロシクロ、任意選択で置換されているヘテロアリール及び－Ｎ（Ｒ１２ｂ）Ｃ（＝Ｏ）Ｒ１３ｃからなる群から選択され；
Ｒ１２ｂは、水素、アルキル、シクロアルキル及びヘテロシクロ、（Ｃ１～Ｃ４アルコキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル並びに（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキルからなる群から選択され；及び
Ｒ１３ｃは、アルキル、ハロアルキル、アルコキシ、（アルコキシ）アルキル、（ヒドロキシ）アルキル、（シアノ）アルキル、任意選択で置換されているアリール、任意選択で置換されているヘテロアリール、任意選択で置換されているシクロアルキル及び任意選択で置換されている複素環、アミノ、（アミノ）アルキル、（Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル）オキシ並びに（４～８員ヘテロシクロ）オキシからなる群から選択され；
Ｒ２３は、水素及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から選択され；及び
Ｒ２８ａ及びＲ２８ｂは、水素、アルキル及びハロからなる群から独立に選択される）
の、項目１３に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
（項目３３）
式ＩＶ－Ａ：

【化１２】



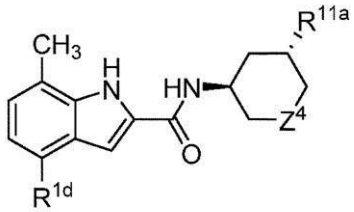
IV-A

の、項目３２に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

（項目３４）

式ＩＶ－Ｂ：

【化１３】



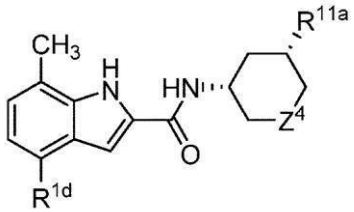
IV-B

の、項目３２に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

（項目３５）

式ＩＶ－Ｃ：

【化１４】



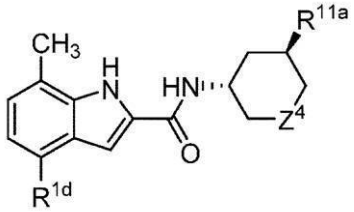
IV-C

の、項目３２に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

（項目３６）

式ＩＶ－Ｄ：

【化１５】



IV-D

の、項目３２に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

（項目３７）

Ｒ１１ａは、

（Ａ）非置換４～１４員ヘテロシクロ；

（Ｂ）（ｉ）－Ｎ（Ｒ１２ａ）Ｃ（＝Ｏ）Ｒ１３ａ；（ｉｉ）－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ１３ｂ；（ｉｉｉ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（ｉｖ）（Ｃ１～Ｃ４アルコキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（ｖ）（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（ｖｉ）Ｃ１～Ｃ４ハロアルキル；（ｖｉｉ）アミノ；（ｖｉｉ）ヒドロキシ；（ｖｉｉｉ）－Ｎ（Ｒ１２ａ）Ｓ（＝Ｏ）２Ｒ２４；（ｉｘ）－Ｓ（＝Ｏ）２Ｒ２４；（ｘ）非置換Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル；（ｘｉ）ハロ

、ヒドロキシ、Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル、アミノ及び（アミノ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換Ｃ$_{3}$～Ｃ$_{6}$シクロアルキル；（ｘｉｉ）非置換４～１４員ヘテロシクロ；並びにアミノ、ヒドロキシ及びＣ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロ；（ｘｉｉｉ）－Ｃ（＝Ｎ－Ｒ^{６０}）Ｒ^{６１}；並びに（ｘｉｖ）－Ｃ（＝Ｃ－ＮＯ$_{2}$）Ｒ^{６４}からなる群から独立に選択される１個、２個又は３個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロ；

（Ｃ）非置換５～１０員ヘテロアリール；

（Ｄ）ハロ及びＣ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキルからなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換５員又は６員ヘテロアリール；

（Ｅ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{6}$アルキル；及び

（Ｆ）－Ｎ（Ｒ^{１２ｂ}）Ｃ（＝Ｏ）Ｒ^{１３ｃ}

からなる群から選択され；

Ｒ^{１２ａ}及びＲ^{１２ｂ}は、水素、Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル、（Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルコキシ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル及び（ヒドロキシ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキルからなる群からそれぞれ独立に選択され；

Ｒ^{１３ａ}、Ｒ^{１３ｂ}及びＲ^{１３ｃ}は、（Ａ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{6}$アルキル；（Ｂ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{6}$ハロアルキル；（Ｃ）非置換Ｃ$_{3}$～Ｃ$_{6}$シクロアルキル；（Ｄ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{6}$アルコキシ；（Ｅ）（Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルコキシ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル；（Ｆ）（ヒドロキシ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル；（Ｇ）（シアノ）アルキル；（Ｈ）非置換Ｃ$_{6}$～Ｃ$_{１０}$アリール；（Ｉ）ハロ、アミノ、ヒドロキシ及びＣ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキルからなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換Ｃ$_{6}$～Ｃ$_{１０}$アリール；（Ｊ）非置換５員又は６員ヘテロアリール；（Ｋ）ハロ、アミノ、ヒドロキシ及びＣ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキルからなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換５員又は６員ヘテロアリール；（Ｌ）非置換４～１４員ヘテロシクロ；（Ｍ）アミノ、ヒドロキシ及びＣ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロ；（Ｎ）アミノ；（Ｏ）（アミノ）アルキル；（Ｐ）（Ｃ$_{3}$～Ｃ$_{6}$シクロアルキル）オキシ；並びに（Ｑ）（４～８員ヘテロシクロ）オキシからなる群からそれぞれ独立に選択され；及び

Ｒ^{２４}は、Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル及び（ヒドロキシ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキルからなる群から選択され；

Ｒ^{６０}は、シアノ、ニトロ、ヒドロキシ、Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{6}$アルコキシ、－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ^{６２}及び－Ｓ（＝Ｏ）$_{2}$Ｒ^{６２}からなる群から選択され；

Ｒ^{６１}は、Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{6}$アルキル、Ｃ$_{3}$～Ｃ$_{6}$シクロアルキル及び－ＮＲ^{６３ａ}Ｒ^{６３ｂ}からなる群から選択され；

Ｒ^{６２}は、Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{6}$アルキル、Ｃ$_{3}$～Ｃ$_{6}$シクロアルキル及び－ＮＲ^{６３ａ}Ｒ^{６３ｂ}からなる群から選択され；

Ｒ^{６３ａ}は、水素、Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{6}$アルキル及びＣ$_{3}$～Ｃ$_{6}$シクロアルキルからなる群から選択され；

Ｒ^{６３ｂ}は、水素、Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{6}$アルキル及びＣ$_{3}$～Ｃ$_{6}$シクロアルキルからなる群から選択されるか；又は

Ｒ^{６３ａ}及びＲ^{６３ｂ}は、それらが付着されている窒素原子と一緒になって、任意選択で置換されている４～６員ヘテロシクロを形成し；

Ｒ^{６４}は、Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{6}$アルキル、Ｃ$_{3}$～Ｃ$_{6}$シクロアルキル及び－ＮＲ^{６３ｃ}Ｒ^{６３ｄ}からなる群から選択され；

Ｒ^{６３ｃ}は、水素、Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{6}$アルキル及びＣ$_{3}$～Ｃ$_{6}$シクロアルキルからなる群から選択され；

Ｒ^{６３ｄ}は、水素、Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{6}$アルキル及びＣ$_{3}$～Ｃ$_{6}$シクロアルキルからなる群から選択されるか；又は

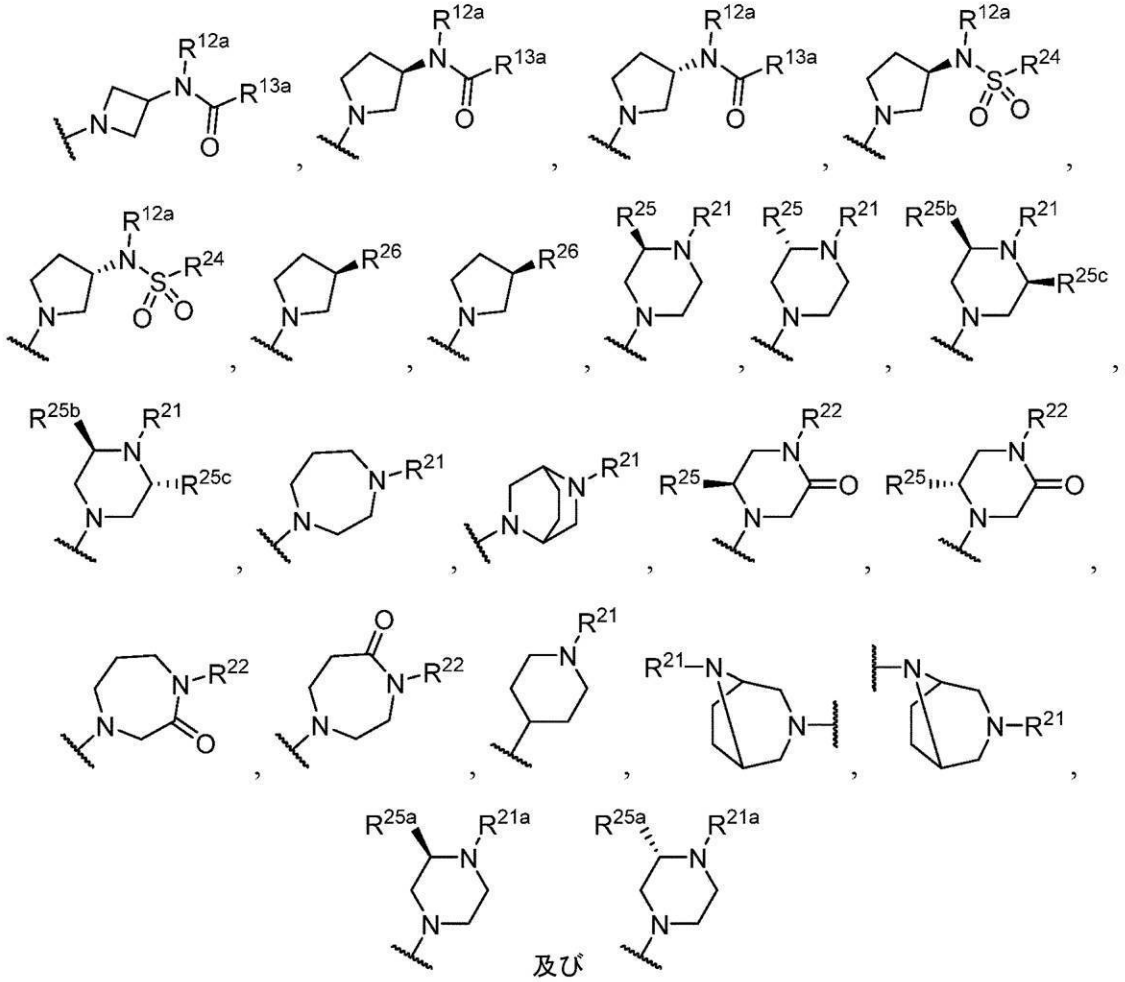
Ｒ^{６３ｃ}及びＲ^{６３ｄ}は、それらが付着されている窒素原子と一緒になって、任意選択で

置換されている４～６員ヘテロシクロを形成する、項目３２～３６のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

（項目３８）

Ｒ１１ａは、

【化１６】



からなる群から選択される置換４～１４員ヘテロシクロであり；

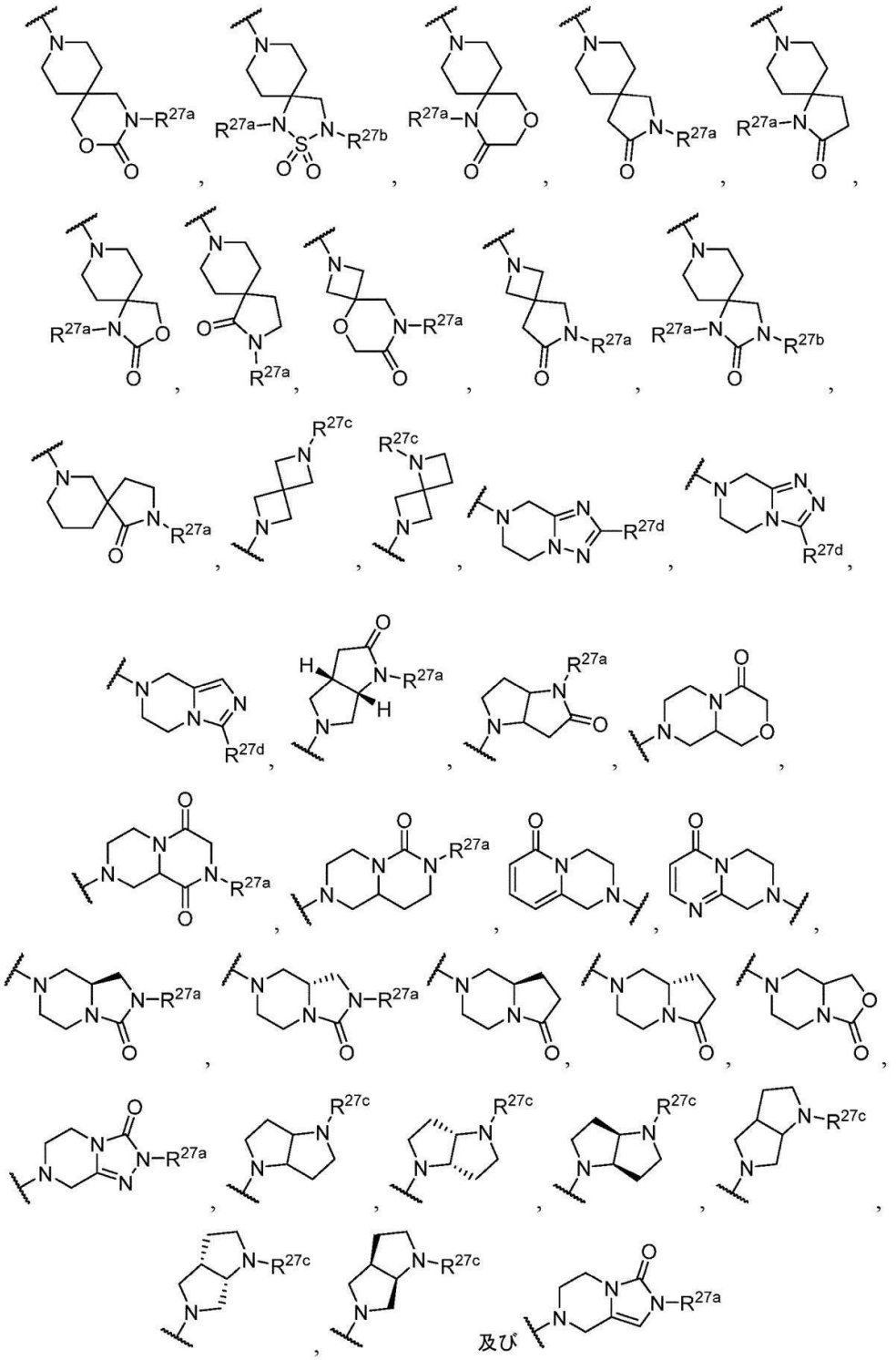
Ｒ１２ａは、水素、Ｃ１～Ｃ３アルキル、（Ｃ１～Ｃ４アルコキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；及び（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキルからなる群から選択され；

Ｒ１３ａは、Ｃ１～Ｃ４アルキル；アミノ；非置換Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル；ハロ、ヒドロキシ、Ｃ１～Ｃ４アルキル、アミノ及び（アミノ）Ｃ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル；（Ｃ１～Ｃ４アルコキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；非置換４～１４員ヘテロシクロ；並びにアミノ、ヒドロキシ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロからなる群から選択され；

Ｒ１３ｂは、Ｃ１～Ｃ４アルキル；アミノ；Ｃ１～Ｃ４ハロアルキル；Ｃ１～Ｃ４アルコキシ；（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（Ｃ１～Ｃ４アルコキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（アミノ）アルキル；非置換Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル；ハロ、ヒドロキシ、Ｃ１～Ｃ４アルキル、アミノ及び（アミノ）Ｃ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル；非置換４～１４員ヘテロシクロ；並びにアミノ、ヒドロキシ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロ；（Ｃ３～Ｃ６シクロ

アルキル）オキシ；並びに（４～８員ヘテロシクロ）オキシからなる群から選択され；
R^{21}は、水素、－Ｃ（＝Ｏ）R^{13b}、C_1～C_4アルキル、C_1～C_4ハロアルキル、非置換４～１４員ヘテロシクロ及び－Ｓ（＝Ｏ）$_2R^{24}$からなる群から選択され；
R^{22}は、C_1～C_4アルキル；非置換C_3～C_6シクロアルキル；ハロ、ヒドロキシ、C_1～C_4アルキル、アミノ及び（アミノ）C_1～C_4アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換C_3～C_6シクロアルキル；非置換４～１４員ヘテロシクロ；並びにアミノ、ヒドロキシ及びC_1～C_4アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロであり；
R^{24}は、C_1～C_4アルキル及び（ヒドロキシ）C_1～C_4アルキルからなる群から選択され；
R^{25}は、水素、C_1～C_4アルキル及びC_1～C_4ハロアルキルからなる群から選択され；
R^{25b}及びR^{25c}は、C_1～C_4アルキル及びC_1～C_4ハロアルキルからなる群から独立に選択され；
R^{26}は、非置換４～１４員ヘテロシクロ；並びにアミノ、ヒドロキシ及びC_1～C_4アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロからなる群から選択され；及び
R^{21a}及びR^{25a}は、それらが付着されている原子と一緒になって、任意選択で置換されている４～８員ヘテロシクロを形成する、項目３７に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
（項目３９）
R^{11a}は、

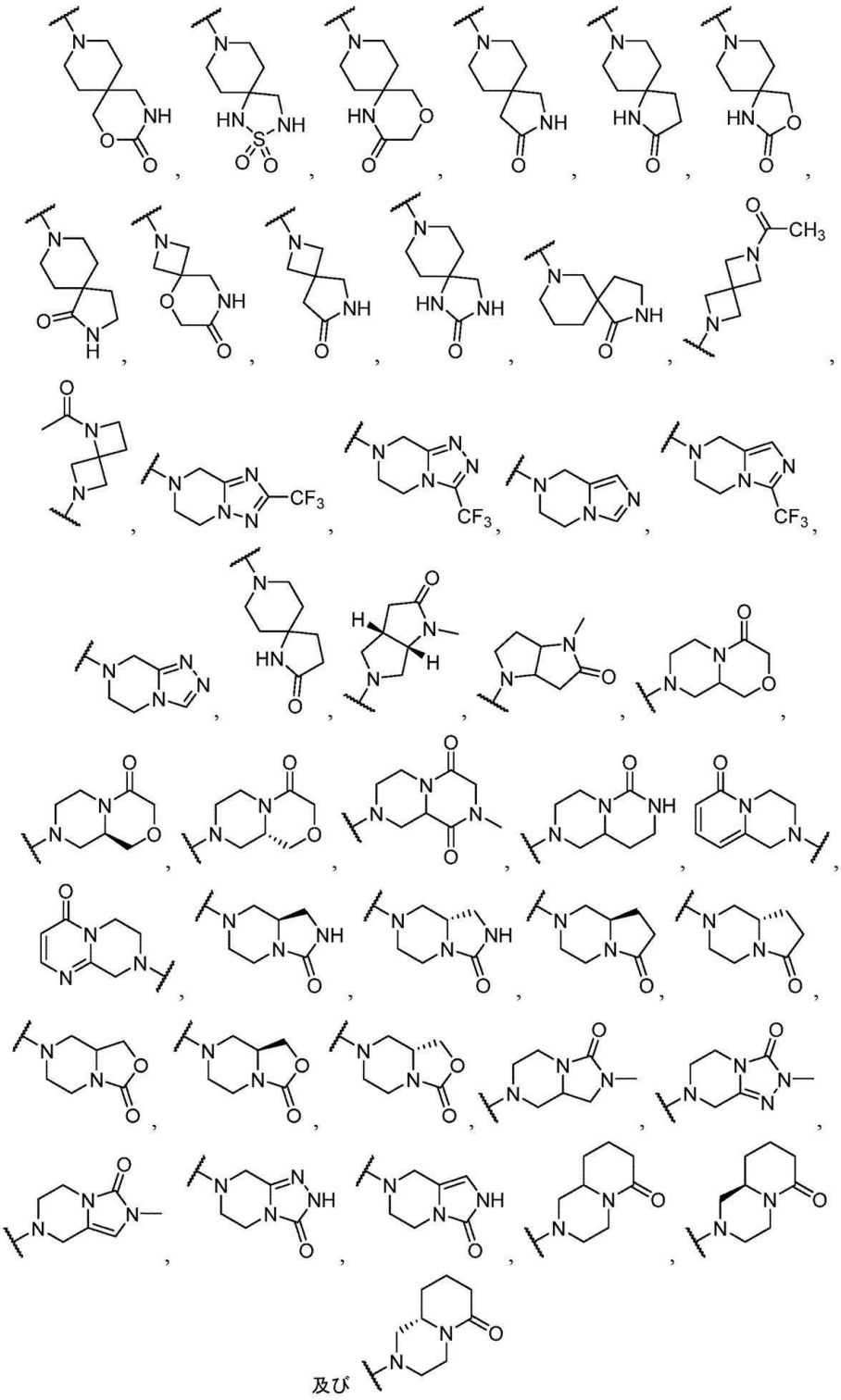
【化１７】



からなる群から選択される置換４～１４員ヘテロシクロであり；
Ｒ２７ａ及びＲ２７ｂは、水素、Ｃ１～Ｃ４アルキル、Ｃ１～Ｃ４ハロアルキル、（Ｃ１～Ｃ４アルコキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；及び（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキルからなる群からそれぞれ独立に選択され；
Ｒ２７ｃは、水素；－Ｃ（＝Ｏ）Ｒ１３ｂ；Ｃ１～Ｃ４アルキル；Ｃ１～Ｃ４ハロアルキル；非置換４～１４員ヘテロシクロ；並びにアミノ、ヒドロキシ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロ；及び－Ｓ（＝Ｏ）２Ｒ２４からなる群から選択され；
Ｒ２７ｄは、水素；Ｃ１～Ｃ４アルキル；及びＣ１～Ｃ４ハロアルキルからなる群から選

択され；
Ｒ１３ｂは、Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル；アミノＣ$_{1}$～Ｃ$_{4}$ハロアルキル；Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルコキシ；（ヒドロキシ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル；（Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルコキシ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル；（アミノ）アルキル；非置換Ｃ$_{3}$～Ｃ$_{6}$シクロアルキル；ハロ、ヒドロキシ、Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル、アミノ及び（アミノ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換Ｃ$_{3}$～Ｃ$_{6}$シクロアルキル；非置換４～１４員ヘテロシクロ；アミノ、ヒドロキシ及びＣ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロ；（Ｃ$_{3}$～Ｃ$_{6}$シクロアルキル）オキシ；並びに（４～８員ヘテロシクロ）オキシからなる群から選択され；及び
Ｒ２４は、Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル及び（ヒドロキシ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキルからなる群から選択される、項目３７に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
（項目４０）
Ｒ１１ａは、

【化１８】



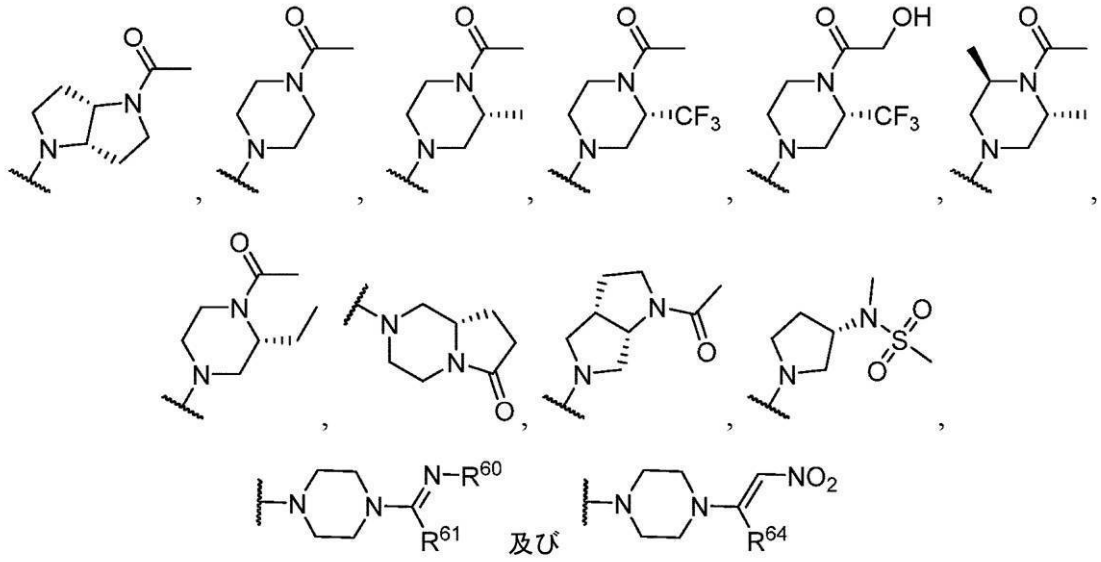
及び

からなる群から選択される置換４～１４員ヘテロシクロである、項目３９に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

（項目４１）

Ｒ１１ａは、

【化１９】



からなる群から選択される置換４～１４員ヘテロシクロである、項目３７に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

（項目４２）

Z^4は、－CH_2－である、項目３２～４１のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

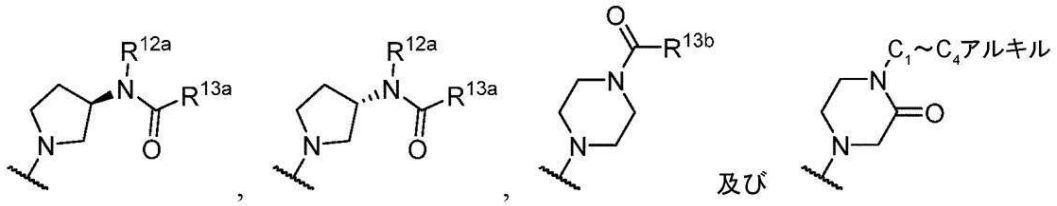
（項目４３）

R^{11a}は、非置換４～１４員ヘテロシクロ；－N（R^{12a}）C（＝O）R^{13a}、－C（＝O）R^{13b}及びC_1～C_4アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロ；非置換５～１０員ヘテロアリール；並びにハロ及びC_1～C_4アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換５員又は６員ヘテロアリールからなる群から選択される、項目３２～３８又は４２のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

（項目４４）

R^{11a}は、

【化２０】



からなる群から選択される置換４～１４員ヘテロシクロである、項目３２～３８、４２又は４３のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

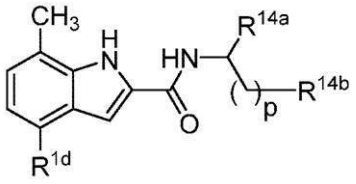
（項目４５）

R^{12a}は、水素及びC_1～C_3アルキルからなる群から選択され；R^{13a}は、C_1～C_4アルキルであり；及びR^{13b}は、C_1～C_4アルキルである、項目４４に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

（項目４６）

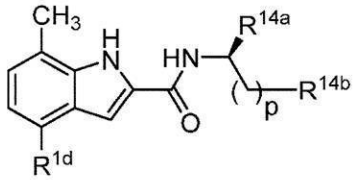
R^{12a}は、水素及びメチルからなる群から選択され；R^{13a}は、メチルであり；及びR^{13b}は、メチルである、項目４５に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

（項目４７）
式Ｖ：
【化２１】



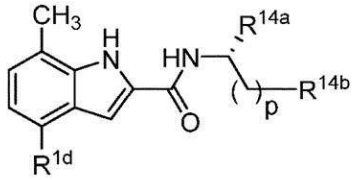
V

（式中、
Ｒ１４ａは、任意選択で置換されているアルキル及び任意選択で置換されているヘテロアリールからなる群から選択され；
Ｒ１４ｂは、任意選択で置換されているアルキル、任意選択で置換されているヘテロアリール、任意選択で置換されているアリール、任意選択で置換されているヘテロシクロ、任意選択で置換されているシクロアルキル及びカルボキサミドからなる群から選択され；及び
ｐは、０、１、２又は３である）
の、項目１３に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
（項目４８）
式Ｖ－Ａ：
【化２２】



V-A

の、項目４７に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
（項目４９）
式Ｖ－Ｂ：
【化２３】



V-B

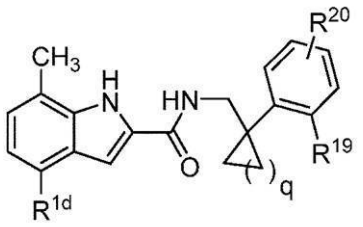
の、項目４７に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
（項目５０）
Ｒ１４ａは、
（Ａ）非置換５～１０員ヘテロアリール；
（Ｂ）（ｉ）ハロ；（ｉｉ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（ｉｉｉ）Ｃ１～Ｃ４アルコキシ；（ｉｖ）（３～８員ヘテロシクロ）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（ｖ）（５～９員ヘテロアリール）Ｃ１～Ｃ４アルキル；（ｖｉ）－Ｃ（＝Ｏ）ＮＲ１５ａＲ１５ｂ；（ｖｉｉ）非置換５～１０員ヘテロアリール；（ｖｉｉｉ）ハロ、Ｃ１～Ｃ４アルキル、（３～８員ヘテロシクロ）Ｃ１～Ｃ４アルキル、５～９員ヘテロアリール及び－ＮＲ１５ｅＲ１５ｆからなる群から独立に選択される１個、２個又は３個の置換基を有する置換５～１０員ヘテロアリール；（ｉｘ）－ＯＲ１６；（ｘ）非置換Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル；（ｘｉ）Ｃ１～Ｃ４アルキル及び－Ｎ（Ｒ１７ａ）Ｃ（＝Ｏ）Ｒ１８ａからなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル；（ｘｉｉ）シ

アノ；（ｘｉｉｉ）非置換４～１４員ヘテロシクロ；（ｘｉｖ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル、（５～９員ヘテロアリール）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロ；（ｘｖ）（カルボキシ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル；（ｘｖｉ）（カルボキサミド）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル；並びに（ｘｖｉｉ）カルボキシからなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換５～１０員ヘテロアリール；及び
（Ｃ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{6}$アルキル
からなる群から選択され；
Ｒ^{14b}は、
（Ａ）非置換５～１０員ヘテロアリール；
（Ｂ）ハロ、Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル及び（Ｃ$_{3}$～Ｃ$_{6}$シクロアルキル）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキルからなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換５員又は１０員ヘテロアリール；
（Ｃ）非置換Ｃ$_{6}$～Ｃ$_{10}$アリール；
（Ｄ）ハロ、Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル及び（３～８員ヘテロシクロ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキルからなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換Ｃ$_{6}$～Ｃ$_{10}$アリール；
（Ｅ）非置換４～１４員ヘテロシクロ；
（Ｆ）ヒドロキシ、アミノ及びＣ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキルからなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロ；
（Ｇ）－Ｃ（＝Ｏ）ＮＲ^{15c}Ｒ^{15d}；
（Ｈ）非置換Ｃ$_{3}$～Ｃ$_{6}$シクロアルキル；及び
（Ｉ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{6}$アルキル
からなる群から選択され；
ｐは、０、１、２又は３であり；
Ｒ^{15a}及びＲ^{15b}は、（Ａ）水素；（Ｂ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{6}$アルキル；（Ｃ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{6}$ハロアルキル；（Ｄ）（Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルコキシ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル；（Ｅ）（ヒドロキシ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル；（Ｆ）（シアノ）アルキル；（Ｇ）非置換Ｃ$_{6}$～Ｃ$_{10}$アリール；（Ｈ）ハロ、アミノ、ヒドロキシ及びＣ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキルからなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換Ｃ$_{6}$～Ｃ$_{10}$アリール；（Ｉ）非置換５員又は６員ヘテロアリール；（Ｊ）ハロ、アミノ、ヒドロキシ及びＣ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキルからなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換５員又は６員ヘテロアリール；（Ｋ）非置換４～１４員ヘテロシクロ；（Ｌ）アミノ、ヒドロキシ及びＣ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロ；（Ｍ）非置換Ｃ$_{3}$～Ｃ$_{8}$シクロアルキル；並びに（Ｎ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{6}$アルキル及び－ＮＲ^{15g}Ｒ^{15h}からなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換Ｃ$_{3}$～Ｃ$_{8}$シクロアルキルからなる群から独立に選択されるか；又は
Ｒ^{15a}及びＲ^{15b}は、それらが付着されている窒素原子と一緒になって、任意選択で置換されている４～１４員ヘテロシクロを形成し；
Ｒ^{15c}及びＲ^{15d}は、（Ａ）水素；（Ｂ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{6}$アルキル；（Ｃ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{6}$ハロアルキル；（Ｄ）（Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルコキシ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル；（Ｅ）（ヒドロキシ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル；（Ｆ）（シアノ）アルキル；（Ｇ）非置換Ｃ$_{6}$～Ｃ$_{10}$アリール；（Ｈ）ハロ、アミノ、ヒドロキシ及びＣ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキルからなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換Ｃ$_{6}$～Ｃ$_{10}$アリール；（Ｉ）非置換５員又は６員ヘテロアリール；（Ｊ）ハロ、アミノ、ヒドロキシ及びＣ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキルからなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換５員又は６員ヘテロアリール；（Ｋ）非置換４～１４員ヘテロシクロ；（Ｌ）アミノ、ヒドロキシ及びＣ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロ；（Ｍ）非置換Ｃ$_{3}$～Ｃ$_{8}$シクロアルキル；並びに（Ｎ

）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{6}$アルキル及び－ＮＲ１５ｇＲ１５ｈからなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換Ｃ$_{3}$～Ｃ$_{8}$シクロアルキルからなる群から独立に選択されるか；又は
Ｒ１５ｃ及びＲ１５ｄは、それらが付着されている窒素原子と一緒になって、任意選択で置換されている４～１４員ヘテロシクロを形成し；
Ｒ１５ｅ及びＲ１５ｆは、（Ａ）水素、（Ｂ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{6}$アルキル；（Ｃ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{6}$ハロアルキル；（Ｄ）（Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルコキシ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル；（Ｅ）（ヒドロキシ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル；（Ｆ）（シアノ）アルキル；（Ｇ）非置換Ｃ$_{6}$～Ｃ$_{10}$アリール、（Ｇ’）ハロ、アミノ、ヒドロキシ及びＣ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキルからなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換Ｃ$_{6}$～Ｃ$_{10}$アリール；（Ｉ）非置換５員又は６員ヘテロアリール；（Ｊ）ハロ、アミノ、ヒドロキシ及びＣ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキルからなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換５員又は６員ヘテロアリール；（Ｋ）非置換４～１４員ヘテロシクロ；（Ｌ）アミノ、ヒドロキシ及びＣ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロ；（Ｍ）非置換Ｃ$_{3}$～Ｃ$_{8}$シクロアルキル；並びに（Ｎ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{6}$アルキル及び－ＮＲ１５ｇＲ１５ｈからなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換Ｃ$_{3}$～Ｃ$_{8}$シクロアルキルからなる群から独立に選択されるか；又は
Ｒ１５ｅ及びＲ１５ｆは、それらが付着されている窒素原子と一緒になって、任意選択で置換されている４～１４員ヘテロシクロを形成し；
Ｒ１５ｇ及びＲ１５ｈは、（Ａ）水素；（Ｂ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{6}$アルキル；（Ｃ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{6}$ハロアルキル；（Ｄ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{6}$アルコキシ；（Ｅ）（Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルコキシ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル；（Ｆ）（ヒドロキシ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル；（Ｇ）（シアノ）アルキル；（Ｈ）非置換Ｃ$_{6}$～Ｃ$_{10}$アリール；（Ｉ）ハロ、アミノ、ヒドロキシ及びＣ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキルからなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換Ｃ$_{6}$～Ｃ$_{10}$アリール；（Ｊ）非置換５員又は６員ヘテロアリール；（Ｋ）ハロ、アミノ、ヒドロキシ及びＣ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキルからなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換５員又は６員ヘテロアリール；（Ｌ）非置換４～１４員ヘテロシクロ；（Ｍ）アミノ、ヒドロキシ及びＣ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロ；（Ｎ）非置換Ｃ$_{3}$～Ｃ$_{8}$シクロアルキル；並びに（Ｏ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{6}$アルキル及び－ＮＲ１５ｇＲ１５ｈからなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換Ｃ$_{3}$～Ｃ$_{8}$シクロアルキルからなる群から独立に選択されるか；又は
Ｒ１５ｇ及びＲ１５ｇは、それらが付着されている窒素原子と一緒になって、任意選択で置換されている４～１４員ヘテロシクロを形成し；
Ｒ１６は、（アミノ）（ヒドロキシ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキルであり；
Ｒ１７ａは、水素及びＣ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキルからなる群から選択され；
Ｒ１８ａは、（Ａ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{6}$アルキル；（Ｂ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{6}$ハロアルキル；（Ｃ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{6}$アルコキシ；（Ｄ）（Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルコキシ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル；（Ｅ）（ヒドロキシ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル；（Ｆ）（シアノ）アルキル；（Ｇ）非置換Ｃ$_{6}$～Ｃ$_{10}$アリール；（Ｈ）ハロ、アミノ、ヒドロキシ及びＣ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキルからなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換Ｃ$_{6}$～Ｃ$_{10}$アリール；（Ｉ）非置換５員又は６員ヘテロアリール；（Ｊ）ハロ、アミノ、ヒドロキシ及びＣ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキルからなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換５員又は６員ヘテロアリール；（Ｋ）非置換４～１４員ヘテロシクロ；（Ｌ）アミノ、ヒドロキシ及びＣ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロ；（Ｍ）非置換Ｃ$_{3}$～Ｃ$_{8}$シクロアルキル；並びに（Ｎ）アミノ、ヒドロキシ及びＣ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキルからなる群から独立に選択される１個、２個、３個又は４個の置換基を有する置換Ｃ$_{3}$～Ｃ$_{8}$シクロアルキルからなる群から選択される、項目４７～４９のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩

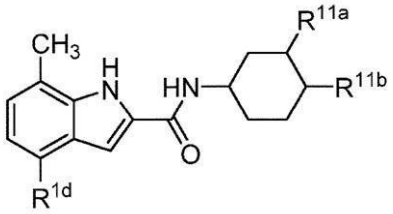
若しくは溶媒和物。
（項目５１）
Ｒ^{14a}は、非置換５～１０員ヘテロアリール；並びにＣ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル；Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルコキシ；（３～８員ヘテロシクロ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル；（５～９員ヘテロアリール）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル；－Ｃ（＝Ｏ）ＮＲ^{15a}Ｒ^{15b}からなる群から独立に選択される１個、２個又は３個の置換基を有する置換５～１０員ヘテロアリール；非置換５～１０員ヘテロアリール；ハロ、Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル、（３～８員ヘテロシクロ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル、５～９員ヘテロアリール及び－ＮＲ^{15e}Ｒ^{15f}からなる群から独立に選択される１個、２個又は３個の置換基を有する置換５～１０員ヘテロアリール；非置換Ｃ$_{3}$～Ｃ$_{6}$シクロアルキル；並びにＣ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル及び－Ｎ（Ｒ^{17a}）Ｃ（＝Ｏ）Ｒ^{18a}からなる群から独立に選択される１個、２個又は３個の置換基を有する置換Ｃ$_{3}$～Ｃ$_{6}$シクロアルキルからなる群から選択される、項目４７～５０のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
（項目５２）
Ｒ^{14a}は、Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル；Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルコキシ；（３～８員ヘテロシクロ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル；（５～９員ヘテロアリール）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル；－Ｃ（＝Ｏ）ＮＲ^{15a}Ｒ^{15b}からなる群から独立に選択される１個、２個又は３個の置換基を有する置換ピリジル；非置換５～１０員ヘテロアリール；ハロ、Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル、（３～８員ヘテロシクロ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル、５～９員ヘテロアリール及び－ＮＲ^{15e}Ｒ^{15f}からなる群から独立に選択される１個、２個又は３個の置換基を有する置換５～１０員ヘテロアリール；非置換Ｃ$_{3}$～Ｃ$_{6}$シクロアルキル；並びにＣ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル及び－Ｎ（Ｒ^{17a}）Ｃ（＝Ｏ）Ｒ^{18a}からなる群から独立に選択される１個、２個又は３個の置換基を有する置換Ｃ$_{3}$～Ｃ$_{6}$シクロアルキルである、項目４７～５１のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
（項目５３）
Ｒ^{14b}は、非置換５～１０員ヘテロアリール；Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル及び（Ｃ$_{3}$～Ｃ$_{6}$シクロアルキル）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換５～１０員ヘテロアリール；非置換Ｃ$_{6}$～Ｃ$_{10}$アリール；Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル及び（３～８員ヘテロシクロ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換Ｃ$_{6}$～Ｃ$_{10}$アリール；非置換４～１４員ヘテロシクロ；ヒドロキシ、アミノ及びＣ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロ；並びに非置換Ｃ$_{3}$～Ｃ$_{6}$シクロアルキルからなる群から選択される、項目４７～５２のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
（項目５４）
Ｒ^{14b}は、非置換５員又は６員ヘテロアリール；Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル及び（Ｃ$_{3}$～Ｃ$_{6}$シクロアルキル）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換５員又は６員ヘテロアリール；非置換フェニル；Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキル及び（３～８員ヘテロシクロ）Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{4}$アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換フェニル；並びに非置換Ｃ$_{3}$～Ｃ$_{6}$シクロアルキルからなる群から選択される、項目４７～５３のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
（項目５５）
ｐは、０である、項目４７～５４のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
（項目５６）
ｐは、１である、項目４７～５４のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
（項目５７）
式ＶＩ：

【化２４】



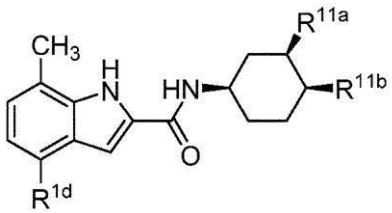
VI

（式中、
Ｒ１９は、非置換４～１４員ヘテロシクロ；並びにアミノ、ヒドロキシ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロからなる群から選択され；
Ｒ２０は、水素、ハロ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から選択され；及び
ｑは、１、２又は３である）
の、項目１３に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
（項目５８）
式ＶＩＩ：
【化２５】



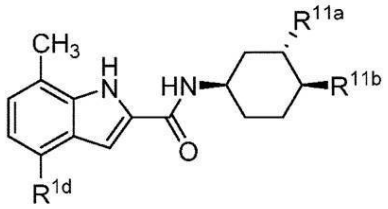
VII

（式中、
Ｒ１１ａは、任意選択で置換されているアルキル、任意選択で置換されているヘテロシクロ、任意選択で置換されているヘテロアリール及び－Ｎ（Ｒ１２ｂ）Ｃ（＝Ｏ）Ｒ１３ｃからなる群から選択され；
Ｒ１２ｂは、水素、アルキル、シクロアルキル及びヘテロシクロ、（Ｃ１～Ｃ４アルコキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキル及び（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキルからなる群から選択され；
Ｒ１３ｃは、アルキル、ハロアルキル、アルコキシ、（アルコキシ）アルキル、（ヒドロキシ）アルキル、（シアノ）アルキル、任意選択で置換されているアリール、任意選択で置換されているヘテロアリール、任意選択で置換されているシクロアルキル及び任意選択で置換されている複素環、アミノ、（アミノ）アルキル、（Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル）オキシ並びに（４～８員ヘテロシクロ）オキシからなる群から選択され；及び
Ｒ１１ｂは、Ｃ１～Ｃ４アルキル、ハロ及びＣ１～Ｃ４ハロアルキルからなる群から選択される）
の、項目１３に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
（項目５９）
式ＶＩＩ－Ａ：
【化２６】



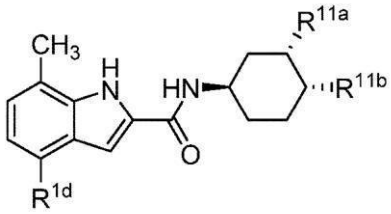
VII-A

の、項目５８に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
（項目６０）
式ＶＩＩ－Ｂ：
【化２７】



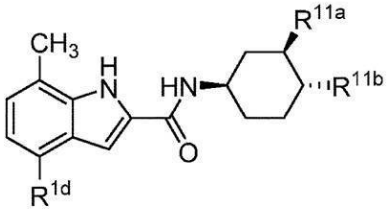
VII-B

の、項目５８に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
（項目６１）
式ＶＩＩ－Ｃ：
【化２８】



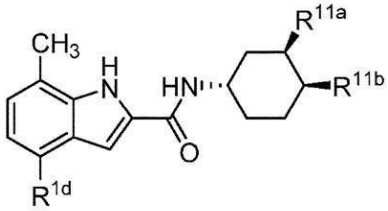
VII-C

の、項目５８に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
（項目６２）
式ＶＩＩ－Ｄ：
【化２９】



VII-D

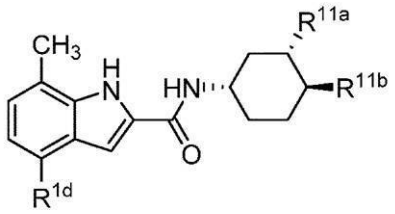
の、項目５８に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
（項目６３）
式ＶＩＩ－Ｅ：
【化３０】



VII-E

の、項目５８に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
（項目６４）
式ＶＩＩ－Ｆ：

【化３１】



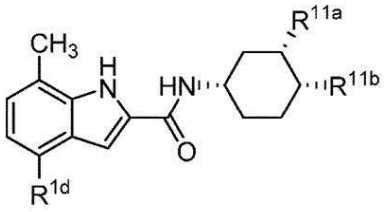
VII-F

の、項目５８に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

（項目６５）

式ＶＩＩ－Ｇ：

【化３２】



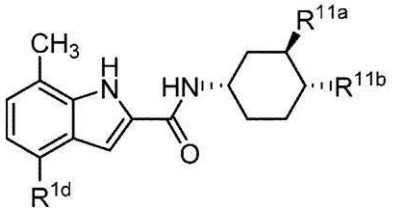
VII-G

の、項目５８に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

（項目６６）

式ＶＩＩ－Ｈ：

【化３３】



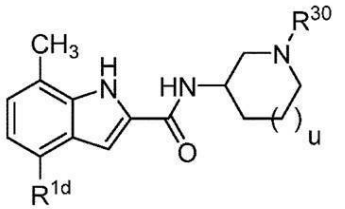
VII-H

の、項目５８に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

（項目６７）

式ＶＩＩＩ：

【化３４】



VIII

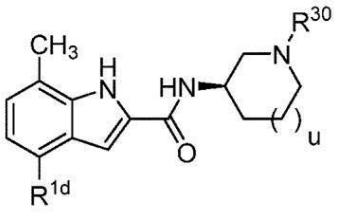
（式中、

R^{30}は、水素；C_1～C_6アルキル；非置換C_3～C_6シクロアルキル；ハロ、ヒドロキシ、C_1～C_4アルキル、アミノ及び（アミノ）C_1～C_4アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換C_3～C_6シクロアルキル；非置換４～１４員ヘテロシクロ；並びにアミノ、ヒドロキシ及びC_1～C_4アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロ；－Ｃ（＝Ｏ）R^{13b}及び－Ｓ（＝Ｏ）$_2R^{24}$からなる群から選択され；

R^{13b}は、C_1～C_4アルキル；アミノ；C_1～C_4ハロアルキル；C_1～C_4アルコキシ；（ヒドロキシ）C_1～C_4アルキル；（C_1～C_4アルコキシ）C_1～C_4アルキ

ル；（アミノ）アルキル；非置換Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル；ハロ、ヒドロキシ、Ｃ１～Ｃ４アルキル、アミノ及び（アミノ）Ｃ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル；非置換４～１４員ヘテロシクロ；アミノ、ヒドロキシ及びＣ１～Ｃ４アルキルからなる群から独立に選択される１個又は２個の置換基を有する置換４～１４員ヘテロシクロ；（Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル）オキシ；並びに（４～８員ヘテロシクロ）オキシからなる群から選択され；
Ｒ２４は、Ｃ１～Ｃ４アルキル及び（ヒドロキシ）Ｃ１～Ｃ４アルキルからなる群から選択され；及び
ｕは、０、１、２又は３である）
の、項目１３に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

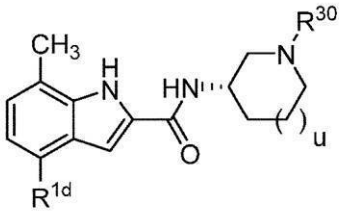
（項目６８）
式ＶＩＩＩ－Ａ：
【化３５】



VIII-A

の、項目６７に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

（項目６９）
式ＶＩＩＩ－Ｂ：
【化３６】



VIII-B

の、項目６７に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

（項目７０）
Ｒ１ｄは、フルオロである、項目１～１１又は１３～６９のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

（項目７１）
表１の化合物からなる群から選択される、項目１に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。

（項目７２）
項目１～７１のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物と、薬学的に許容される担体とを含む医薬組成物。

（項目７３）
処置を、それを必要とする対象において行う方法であって、治療的有効量の、項目１～７１のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物を前記対象に投与することを含み、前記対象は、がんを有する、方法。

（項目７４）
前記がんは、表２のがんの任意の１つ又は複数である、項目７３に記載の方法。

（項目７５）
前記がんは、血液がんである、項目７３に記載の方法。

（項目７６）

前記血液がんは、表３のがんの任意の１つ又は複数である、項目７５に記載の方法。
（項目７７）
前記血液がんは、ｔ（４；１４）多発性骨髄腫である、項目７６に記載の方法。
（項目７８）
がんの処置において有用な治療的有効量の第２の治療剤を投与することをさらに含む、項目７３～７７のいずれか一項に記載の方法。
（項目７９）
がんの処置において使用するための、項目７２に記載の医薬組成物。
（項目８０）
前記がんは、表２のがんの任意の１つ又は複数である、項目７９に記載の医薬組成物。
（項目８１）
前記がんは、血液がんである、項目７９に記載の医薬組成物。
（項目８２）
前記血液がんは、表３のがんの任意の１つ又は複数である、項目８１に記載の医薬組成物。
（項目８３）
前記血液がんは、ｔ（４；１４）多発性骨髄腫である、項目８２に記載の医薬組成物。
（項目８４）
がんの処置における使用のための、項目１～７１のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物。
（項目８５）
前記がんは、表２のがんの任意の１つ又は複数である、項目８４に記載の使用のための化合物。
（項目８６）
前記がんは、血液がんである、項目８４に記載の使用のための化合物。
（項目８７）
前記血液がんは、表３のがんの任意の１つ又は複数である、項目８６に記載の使用のための化合物。
（項目８８）
前記血液がんは、ｔ（４；１４）多発性骨髄腫である、項目８７に記載の使用のための化合物。
（項目８９）
がんの処置のための医薬の製造のための、項目１～７１のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物の使用。
（項目９０）
前記がんは、表２のがんの任意の１つ又は複数である、項目８９に記載の使用。
（項目９１）
前記がんは、血液がんである、項目８９に記載の使用。
（項目９２）
前記血液がんは、表３のがんの任意の１つ又は複数である、項目９１に記載の使用。
（項目９３）
前記血液がんは、ｔ（４；１４）多発性骨髄腫である、項目９２に記載の使用。
（項目９４）
項目１～７１のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物と、がんを有する対象に前記化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物を投与するための説明書とを含むキット。
（項目９５）
前記がんは、表２のがんの任意の１つ又は複数である、項目９４に記載のキット。
（項目９６）
前記がんは、血液がんである、項目９４に記載のキット。

（項目９７）
前記血液がんは、表３のがんの任意の１つ又は複数である、項目９６に記載のキット。
（項目９８）
前記血液がんは、ｔ（４；１４）多発性骨髄腫である、項目９７に記載のキット。
（項目９９）
１種又は複数のさらなる治療剤をさらに含む、項目９４～９８のいずれか一項に記載のキット。
（項目１００）
多発性骨髄腫を有する対象を処置する方法であって、
（ａ）染色体転座が、前記対象から採取された生体試料中に存在するか又は存在しないかを決定することと；
（ｂ）染色体転座が前記生体試料中に存在する場合、治療的有効量の、項目１～７１のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩を前記対象に投与することとを含む方法。
（項目１０１）
多発性骨髄腫を有する対象が、項目１～７１のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物による処置についての候補者であるかどうかを同定する方法であって、（ａ）染色体転座が、前記対象から採取された生体試料中に存在するか又は存在しないかを決定することと；（ｂ）染色体転座が存在する場合、前記対象を処置についての候補者であるとして同定すること；又は（ｃ）染色体転座が存在しない場合、前記対象を処置についての候補者ではないとして同定することとを含む方法。
（項目１０２）
多発性骨髄腫を有する対象における処置成果を予測する方法であって、染色体転座が、前記対象から採取された生体試料中に存在するか又は存在しないかを決定することを含み、（ａ）前記生体試料中の染色体転座の存在は、項目１～７１のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩を前記対象に投与することが、好ましい治療応答をもたらす可能性があることを示し；及び（ｂ）前記生体試料中の染色体転座の非存在は、項目１～７１のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩を前記対象に投与することが、好ましくない治療応答をもたらす可能性があることを示す、方法。
（項目１０３）
治療的有効量の、項目１～７１のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学的に許容される塩若しくは溶媒和物を、それを必要とする対象に投与することを含む方法であって、（ａ）前記対象は、多発性骨髄腫を有し；及び（ｂ）前記多発性骨髄腫は、染色体転座を有するとして特性決定される、方法。
（項目１０４）
前記染色体転座は、ｔ（４；１４）転座である、項目１００～１０３のいずれか一項に記載の方法。